

Contents

舞踊芸術監督 吉田 都	2
2025/2026シーズン バレエ&ダンス ラインアップ	4
シンデレラ	5
伊藤郁女『ロボット、私の永遠の愛』	9
くるみ割り人形	11
バレエ・コフレ 2026	
A Million Kisses to my Skin／ファイヴ・タンゴ／テーマとヴァリエーション...	15
マノン	19
フレンズ・オブ・フォーサイズ	23
ライモンダ	26
白鳥の湖	30
こどものためのバレエ劇場 2026	
エデュケーショナル・プログラム 白鳥の湖	32
新国立劇場バレエ団 ダブル・ビル	
ストリング・サーガ(仮題)／暗やみから解き放たれて....	35
こどものためのバレエ劇場 2026 人魚姫	37
公演一覧(1997.10～2025.7)	40

※本資料中のスタッフ・キャストは全て予定であり、変更される可能性があります。
何卒ご承知おきください。

2025/2026 シーズン バレエ&ダンス

舞踊芸術監督 吉田 都



劇場は非日常を楽しむ場所。舞台上で繰り広げられる物語や表現によって、お客様にこれまでめぐり合ったことのない何かを感じ取っていただけるような存在でありたいと考えています。そこで、ダンサーたちがこれまでとは違った自分を見つけ、個性を解き放てるようになることを2025/2026 シーズンでの目標といたしました。それぞれが“自分のカラー”を発見し、それを舞台上で表現することでこそ、お客様の劇場でのひとときを彩ることができるのではと思っています。

新シーズンは3つの新制作をご用意いたしました。最初はホリデーシーズンのお馴染みとなりました『くるみ割り人形』です。今回は2022年に『マクベス』を振り付けていただいたウィル・タケットさんと再びご一緒します。新たな冬の定番として皆様に愛していただけ、心躍るスイートな『くるみ割り人形』をお届けします。

次はトリプル・ビル「バレエ・コフレ」で上演するハンス・ファン・マーネンの『ファイヴ・タンゴ』です。この作品は、芸術監督の任期1年目に予定していたのですがかなわず、このたびようやく上演できる運びとなりました。A. ピアソラのタンゴとバレエを融合させた大人のバレエです。ドウソンの『A Million Kisses to my Skin』、バランシンの『テーマとヴァリエーション』と併せて上演しますが、これらの作品をダンサーたちがどのように表現するか見どころです。

最後は2026年7月に中劇場にてダブル・ビルで世界初演される、宝満直也さんの新作です。宝満さんは元新国立劇場バレエ団ダンサーで、在団中に「NBJ Choreographic Group」で数々の作品を発表され、振付家として羽ばたかれた存在。このたび作品の制作をお願いできることに、この上ない喜びを感じています。10年ぶりとなるジェシカ・ラング『暗やみから解き放たれて』との同時上演で、新国立劇場バレエ団オリジナル作品でのダブル・ビルをお贈りします。

さらにレパートリーとしましては、シーズン開幕を飾る『シンデレラ』、前回公演がコロナ禍のため上演期間半ばで公演中止となった『マノン』、バレエ団の美しさを堪能いただける『ライモンダ』そして『白鳥の湖』と、ダンサーたちが自分の個性を発揮するのにふさわしい演目が並びました。

ダンス公演ではフランスを拠点に活躍されている伊藤郁女さんの『ロボット、私の永遠の愛』、巨匠ウィリアム・フォーサイスが新進気鋭のアーティストとともに制作した『フレンズ・オブ・フォーサイス』と日本初演の作品を招聘いたします。

いずれの演目も魅力あふれる彩り豊かなラインアップとなっております。是非劇場に足をお運びいただき、ダンサーの個性あふれる踊りをご堪能ください。

2024年は新国立劇場をご支援くださる企業の皆様とともに、文化芸術に触れる機会が少ない子どもたちを対象とした公演ご招待企画「こども観劇プログラム」や、未来のバレエ界を支える小・中学生を応援する特別企画「バレエみらいシート」など、若い世代に芸術鑑賞の楽しさと感動の道を

開く取り組みを積極的に行うことができました。新たに始まったホスピタリティプログラム“グランエクスペリエンス”も、収益を障がいのある方や若年層の支援に還元し、サステナブルな取り組みへと発展させていく予定です。

2024年のスタートは能登半島を襲った大きな地震でした。新国立劇場とバレエ団が社会のために貢献できることは何か、改めて考えさせていただく1年となりました。新しいシーズンも皆様にとっての「特別な劇場」となるべく、全力で取り組んでまいります。引き続き温かいご支援とご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〈プロフィール〉

9歳でバレエを習い始め、1983年ローザンヌ国際バレエコンクールでローザンヌ賞受賞。同年、英国ロイヤルバレエ学校に留学。84年、サドラーズウェルズ・ロイヤルバレエ（現バーミンガム・ロイヤルバレエ）へ芸術監督ピーター・ライトに認められて入団。88年にプリンシパル昇格。95年に英国ロイヤルバレエへプリンシパルとして移籍、2010年に退団するまで英国で計22年にわたり最高位プリンシパルを務める。

日本国内では1997年の開場記念公演『眠れる森の美女』をはじめ、新国立劇場バレエ公演での99年『ドン・キホーテ』『シンデレラ』、2000年『ラ・シルフィード』、04年『ライモンダ』ほか、数多くの公演に主演している。

ローザンヌ国際バレエコンクール審査員を務めるほか、後進の育成にも力を注いでいる。バレリーナとしての功績と共にチャリティ活動を通じた社会貢献が認められ、04年「ユネスコ平和芸術家」に任命される。12年には国連UNHCR協会国連難民親善アーティストに任命。

01年芸術選奨文部科学大臣賞、06年英国最優秀女性ダンサー賞、11年第52回毎日芸術賞など受賞多数。07年に紫綬褒章並びに大英帝国勲章（OBE）受賞、17年文化功労者、19年菊池寛賞、24年より日本芸術院会員。

20年9月より新国立劇場舞踊芸術監督。

Ballet & Dance

2025/2026 シーズン バレエ&ダンス ラインアップ 〈計 9 演目 73 公演〉

2025 年 10 月

シンデレラ

12 回公演

2025 年 12 月

伊藤郁女『ロボット、私の永遠の愛』日本初演

4 回公演

2025 年 12 月～2026 年 1 月

くるみ割り人形 新制作

18 回公演

2026 年 2 月

バレエ・コフレ 2026

A Million Kisses to my Skin／ファイヴ・タンゴ 新制作／テーマとヴァリエーション

4 回公演

2026 年 3 月

マノン

6 回公演

2026 年 3 月

フレンズ・オブ・フォーサイズ 日本初演

5 回公演

2026 年 4 月～5 月

ライモンダ

10 回公演

2026 年 6 月

白鳥の湖

10 回公演

2026 年 7 月

新国立劇場バレエ団 ダブル・ビル

ストリング・サーガ(仮題) 新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演／暗やみから解き放たれて

4 回公演

こどものためのバレエ劇場 〈計2演目10公演〉

2026 年 5 月

こどものためのバレエ劇場 2026 エデュケーショナル・プログラム 白鳥の湖

2 回公演

2026 年 7 月

こどものためのバレエ劇場 2026 人魚姫

8 回公演

新国立劇場バレエ団 シンデレラ

2025 年 10/17~26
＜レパートリー＞
Repertoire

Cinderella
オペラパレス | 12 回公演

●会員先行販売期間: 2025 年 8/2(土)~8/11(月・祝)
●一般発売日: 2025 年 8/16(土)

2025 年 10/17(金)18:30、18(土)13:00/18:00、19(日)13:00/18:00、21(火)~24(金)のうち 4 公演、25(土)13:00/18:00、26(日)14:00

料金 S:14,850円 A:12,650円 B:9,350円 C:6,050円 D:4,950円

新国立劇場バレエ団の定番演目として多くの観客に愛されている作品。色鮮やかなメロディとリズム感にあふれたプロコフィエフの音楽にアシュトンが振り付けた作品は、英国ロイヤルバレエを始め、世界中で一流のバレエ団によって上演されています。日本では唯一、新国立劇場バレエ団だけが持つ貴重なレパートリーです。豊かな四季を奏でる音楽とそれを踊る春夏秋冬の妖精たち、大きなかぼちゃから変身した美しい馬車、シンデレラの魔法がとける瞬間の驚くような仕掛け、意地悪な姉妹が見せる愉快的なマイムなど、数々の魅力に彩られた誰をも幸せな気分包みこむバレエです。

振付: フレデリック・アシュトン

Choreography by Sir Frederick ASHTON

監修・演出: ウェンディ・エリス・サムス、マリン・ソワーズ

Production Directed, Supervised and Staged by

Wendy Ellis SOMES and Malin THOORS

音楽: セルゲイ・プロコフィエフ

Music by Sergei PROKOFIEV

美術・衣裳: デヴィッド・ウォーカー

Set & Costume Designer: David WALKER

照明: 沢田祐二

Lighting Designer: SAWADA Yuji

指揮: マルク・ルロワ＝カラタユード／冨田実里

Conductors: Marc LEROY-CALATAYUD

/ TOMITA Misato

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

他劇場での公演日程

2025 年 10 月 4 日 (土)、5 日 (日) 札幌文化芸術劇場 hitaru での上演を予定

ものがたり

シンデレラは、父親と二人の義理の姉と暮らしている。姉たちは好き勝手に振る舞い、シンデレラを召使のように扱っている。汚れた灰色の服で家中を掃除するシンデレラ。それでも笑顔を絶やさず、物乞いの老婆にも優しく接する。

宮殿の舞踏会に招かれている姉たちは、派手に着飾り、ダンスのレッスンを受け、父親とともに出かけていく。一人残されたシンデレラのもとに、先ほどの老婆が現われ、美しい仙女に姿を変える。仙女は四季の精を呼び集め、四季の贈り物を授ける。そして、かぼちゃは馬車に、シンデレラは美しいドレス姿に変身。12時の鐘が鳴り終わる前に戻ってくるよう念を押す仙女に見送られ、シンデレラは期待に胸を膨らませ、お城へと向かう。

宮殿の舞踏会。シンデレラが広間に入ってくると、輝くばかりの気品と軽やかな足どりで人々を魅了し、王子までもが心を奪われる。踊りながら距離を縮めていく王子とシンデレラ。しかし12時を告げる鐘が鳴りはじめ、シンデレラは大慌てで立ち去り、ガラスの靴を片方落としてしまう。

家に戻ったシンデレラは、夢のような時間を思い返している。そこに王子一行がやってくる。片方残った靴を手掛かりに、舞踏会で出会った女性を探しているのだ。小さな靴に無理やり足を入れようとする姉たちを見かねたシンデレラが飛び出したとき、ポケットから転がり落ちたのは、もう片方の靴。王子は、身なりは貧しくとも、彼女こそが自分が探している女性だと悟り、その手を取る。仙女の祝福を受けた二人は永遠に結ばれるのだった。



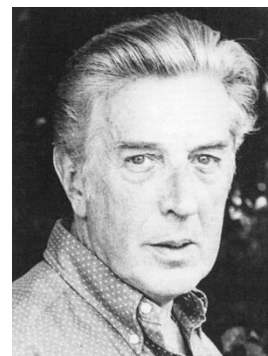
2022年公演より（撮影：瀬戸秀美）

スタッフ プロフィール

振付:フレデリック・アシュトン

Choreography by Sir Frederick ASHTON

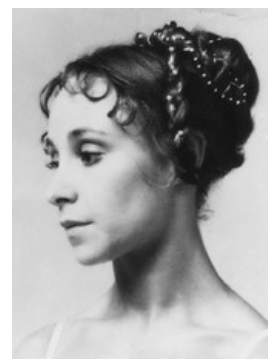
1904年、南エクアドルに生まれる。英国人ダンサー、振付家。アンナ・パブロワの舞台を見てバレエを志し、英国に戻って学業を終えた後レオニード・マシーンに入門。さらに、マリー・ランベールほかの著名教師に師事して種々の舞台に立つ一方、26年に処女作『ファッションの悲劇』を発表する。28年にはパリのイダ・ルビンスタインの舞踊団にダンサーとして参加し、プロニスラヴァ・ニジンスカの作風に強い影響を受ける。35年英国ロイヤルバレエの前身であるヴィック・ウェルズ・バレエにダンサー兼首席振付家として招かれる。同時期に入団し、やがて英国最高のバレリーナに成長するマーゴ・フォンテインに多くの新作を振り付け、バレエ団発展の原動力となるとともに、英国バレエ独自の気風を確立した。63年には設立者ニネット・ド・ヴァロワの後を継いでロイヤルバレエの芸術監督に就任。70年の退任後も80年代半ばまで創作を続け、88年に英国サセックスにて永眠。主な作品として、『シンデレラ』『ラ・フィエユ・マル・ガルデ』『二羽の鳩』『夏の夜の夢』『田園の出来事』などがある。



監修・演出:ウエンディ・エリス・サムス

Production Directed, Supervised and Staged by Wendy Ellis SOMES

ランカシャー州ブラックバーンに生まれる。地元のバレエ学校で学んだ後、奨学金を得てロンドンのホワイトロッジおよびロイヤルバレエ学校に進む。1970年に英国ロイヤルバレエに入団、75年にソリスト、79年にはプリンシパルに昇格する。『ロメオとジュリエット』『眠れる森の美女』『シンデレラ』『エリート・シンコペーション』『ファサード』『ライモンダ』『ゼンアーノの花祭り』『ジャズ・カレンダー』『ジゼル』『エニグマ・ヴァリエーションズ』『レ・パティヌール』『レ・シルフィード』『ラ・バヤデール』『夏の夜の夢』『シンフォニック・ヴァリエーションズ』『誕生日の贈り物』などの主要な役を踊り、90年に引退。英国ロイヤルバレエでマーゴ・フォンテインをパートナーにアシュトンの傑作を多く踊ってきたマイケル・サムスはアシュトンから『シンデレラ』と『シンフォニック・ヴァリエーションズ』の著作権を譲られたが94年に死去したため、彼女が夫の仕事を引き継ぎ、英国ロイヤルバレエをはじめ世界中の多くのバレエ団に同作品の指導を行っている。



美術・衣装:デヴィッド・ウォーカー

Set & Costume Designer : David WALKER

セントラル・スクール・オブ・アーツ・アンド・クラフトで学んだ後、リバプール・シアター・ワークショップにてジョアン・リトルウッドとともにデザインの仕事始める。1964年アシュトン振付英国ロイヤルバレエ初演『夏の夜の夢』の衣装デザインをはじめ英国ロイヤルオペラ、ストックホルム・ロイヤル・オペラ、エジンバラ・フェスティバル、テアトロ・マッシモ、フェニーチェ劇場、メトロポリタン・オペラ、ジョフリー・バレエ、ボストン・バレエ、カナダ国立バレエ、シュトゥットガルト・バレエなどに招かれ、世界中の多くの劇場でオペラ、バレエ作品の舞台美術や衣装デザインを手がけた。2008年死去。



スタッフ プロフィール

照明: 沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

東京生まれ。文化庁派遣在外研修員としてロンドン、ベルリンで演劇、オペラ、バレエの照明法を学ぶ。現在は演劇、オペラ、バレエ、ミュージカルなど幅広いジャンルで照明デザイナーとして活躍。新国立劇場におけるバレエ公演では『眠れる森の美女』『ホフマン物語』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ライモンダ』『マノン』『カルメン』『オルフェオとエウリディーチェ』『椿姫』『火の鳥』『パゴダの王子』など。日本バレエ協会公演『白鳥の湖』『ジゼル』『眠れる森の美女』『アンナ・カレーニナ』なども手掛ける。他に新国立劇場ではオペラで『カルメン』『魔弾の射手』『黒船』『修善寺物語』『鹿鳴館』『夜叉ヶ池』、演劇では『城』『わが町』『アジア温泉』『ピグマリオン』『かもめ』『オレスティア』などを手掛ける。第1、10回照明家協会賞大賞、文部大臣奨励賞。第1回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞。第33回伊國屋演劇賞。第1回橘秋子舞台クリエイティブ賞を受賞。



指揮: マルク・ルロワ=カラタユード

Conductor: Marc LEROY-CALATAYUD

スイス・ローザンヌ生まれ。2016年から2019年までボルドー国立歌劇場で副指揮者を務め、オペラやバレエ公演、交響曲コンサートなどを定期的に指揮。Akademie Musiktheater Heute (2018-2021) のコンダクティング・フェローであり、ウィーンとチューリッヒでマーク・ストリンガーとヨハネス・シュレーフリに指揮を学ぶ。ウラディーミル・ユロフスキやベルナルト・ハイティンクなどの指揮者のマスタークラスに参加。2021/2022シーズンのカンヌ管弦楽団のアーティスト・イン・レジデンスに任命された。

ヘンデル、モーツァルトからラヴェル、ヴァイル、リームまで、幅広いオペラのレパートリーを持ち、最近では、シャンゼリゼ劇場でのドニゼッティ『愛の妙薬』、アルチュール・ラヴァンディエ『龍王の伝説』、ボルドー国立歌劇場でのロッシーニ『セビリアの理髪師』とアンリ・ラボー『マルーフ、カイロの靴屋』、アンサンブル・ノマドとの『七つの大罪』などを指揮している。バレエ指揮者としてはキリアン、ベジャール、ロビンス作品でデビューし、ボルドー国立歌劇場バレエ公演でD.ビントレー振付のプロコフィエフ『シンデレラ』、F.アシュトン振付『ラ・フィエ・マル・ガルデ』などを指揮している。新国立劇場では『コッペリア』を指揮している。



©Cyril Cosson

指揮: 富田実里

Conductor: TOMITA Misato

埼玉県出身。国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部指揮教室等で指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後英国イングリッシュ・ナショナル・バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』『美女と野獣』を指揮したほか、日本でも東京バレエ団、牧阿佐美バレエ団、「NHKバレエの饗宴」ほかで指揮を務め好評を得る。新国立劇場では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、17年よりレジデント・コンダクター。『シンデレラ』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『アラジン』『ドン・キホーテ』『白鳥の湖』『ペンギン・カフェ』『コッペリア』『不思議の国のアリス』などを指揮している。近年の新国立劇場以外の活動としては、新作バレエ制作の音楽監督や、バレエ音楽についての執筆・講義活動も行っている。現在、井上バレエ団音楽監督、新国立劇場バレエ研修所「バレエと音楽」講師。



伊藤郁女

2025 年 12/5～7
＜日本初演＞
Japan Premiere

ロボット、私の永遠の愛

Robot, l'amour éternel

●会員先行販売期間：2025 年 9/6(土)～9/15(月・祝)

●一般発売日：2025 年 9/23(火・祝)

小劇場 | 4回公演

2025 年 12/5(金)19:00、6(土)14:00/18:00、7(日)14:00

料金 A:6,600 円 B:4,400 円

フランスを拠点に振付家・ダンサーとして活躍を続け、2023年1月にストラスブール・グランテスト国立演劇センター「TJP」のディレクターに就任した伊藤郁女の作品が新国立劇場に初登場します。

2018年にマルセイユのKLAP Maison pour la danseにて初演されたソロ作品で、彼女のカンパニーのレパートリーの始まりとなった自伝的な3部作の最後の作品として発表されました。父と、そして人生の伴侶とダンスを踊り、男児の出産を経験した伊藤郁女は、自分自身と向き合い、常に動き続けるアーティストの人生と向き合うことになります。舞台上で彼女はロボットになり、人間としての振る舞いを一から学びなおすことで、人間とは何かを問い、今を生きるために模索します。

演出・振付・テキスト：伊藤郁女

振付協力：ガブリエル・ウォン

造形美術協力：エアハルト・スティーフェル
オロール・ティブー

音楽：ジョアン・カンボン

照明：アルノ・ヴェラ

音響：アドリアン・モーリー

舞台：ヤン・ルデット

Direction, Choreography and Text by ITO Kaori

Collaboration in Choreography: Gabriel WONG

Collaboration for the plastic universe:

Erhard STIEFEL and Aurore THIBOUT

Music by Joan CAMBON

Lighting Designer: Arno VEYRAT

Sound Designer: Adrien MAURY

Handling and Stage management : Yann LEDEBT

出演：伊藤郁女

協力：ストラスブール・グランテスト国立演劇センターTJP

Cast: ITO Kaori

Cooperated by TJP, Centre dramatique national
de Strasbourg - Grand Est

スタッフ プロフィール

演出・振付・テキスト:伊藤郁女

Direction, Choreography and Text by ITO Kaori

振付家・ダンサー。1979年生まれ。5歳よりクラシックバレエを始め、2000年にニューヨーク州立大学パーチェスカレッジへダンス留学後、立教大学で社会学と教育学を専攻。2003年～2005年に文化庁新進芸術家海外研修制度で渡米し、NYのアルビン・エイリー・ダンスシアターにて研鑽を積む。03年にフィリップ・ドゥクフレ作品『Iris』の主演に抜擢。その後、ジェームス・ティエレやシディ・ラルビ・シェルカウイ、アラン・ブラテルなど世界の名だたる振付家の作品に出演。拠点をフランスに移し、15年に自らのカンパニー「HIME」を立ち上げる。欧州の様々なバレエ団・サーカス学校・オペラ作品で振付を手掛けるほか、ダンスに捉われない多岐にわたる活動を行う。主な創作作品に、『私は言葉を信じないので踊る』『私を燃やして』『ロボット、私の永遠の愛』『Is it worth to save us?』『綾の鼓』『あなたへ』など。15年SACDより新人優秀振付賞、フランス政府より芸術文化勲章「シュヴァリエ」を受章。22年第16回日本ダンスフォーラム賞大賞受賞。23年1月よりストラスブール・グランテスト国立演劇センター「TJP」のディレクター（総芸術監督）就任。



©Anais Baseilhac



© Laurent Pallier - Kaori Ito dans « Robot, l'amour éternel »

新国立劇場バレエ団

2025 年 12/19～2026 年 1/4

＜新制作＞

New Production

くるみ割り人形

The Nutcracker

●会員先行販売期間：2025 年 10/4(土)～10/13(月・祝)

●一般発売日：2025 年 10/19(日)

オペラパレス | 18 回公演

2025 年 12/19(金)19:00、20(土)13:00/18:00、21(日)14:00、23(火)19:00、24(水)19:00、25(木)19:00、
27(土)13:00/18:00、28(日)14:00、29(月)13:00/18:00、31(水)16:00、2026 年 1/1(木・祝)14:00、2(金)14:00、
3(土)13:00/18:00、4(日)14:00

料金 S:15,950 円 A:13,750 円 B:10,450 円 C:8,250 円 D:6,050 円

新国立劇場の冬の風物詩として、開場以来バージョンを変えながら愛されてきた『くるみ割り人形』。2025/2026シーズンは、英国の振付家ウィル・タケットによる新国立劇場オリジナル版を新制作いたします。バレエにとどまらず、演劇作品や、様々なジャンルをミックスしたクロスジャンルの作品を手掛け、オリヴィエ賞など数多くの賞を受賞し世界的に活躍しているウィル・タケットが新国立劇場バレエ団に作品をつくるのは、2023年に世界初演した『マクベス』に続き2作目。同じく『マクベス』を手掛けた美術・衣裳デザイナーのコリン・リッチモンドと共に、カラフルでスイートな『くるみ割り人形』の世界を創り上げます。新国立劇場からお届けする、ホリデーシーズンの新定番をクリスマス、年越し、お正月の特別なイベントとしてどうぞお楽しみください。

振付：ウィル・タケット（レフ・イワノフ原振付による）

Choreography by Will TUCKETT after Lev IVANOV

音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

Music by Pyotr Ilyich TCHAIKOVSKY

編曲：マーティン・イエーツ

Music arranged by Martin YATES

美術・衣裳：コリン・リッチモンド

Set and Costume Designer : Colin RICHMOND

指揮：マーティン・イエーツ／富田実里

Conductors: Martin YATES / TOMITA Misato

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

クリスマス・イブ、シュタールバウム家では年に一度のクリスマスパーティーの準備を進めています。一方、クララの名付け親ドロッセルマイヤーは助手である自分の甥と共に、パーティーで披露する手品やプレゼントを準備しています。

パーティーが始まり、賑やかな雰囲気の中でクリスマスツリーが点灯され、子どもたちはダンスを披露します。そこへドロッセルマイヤーが到着し、魔法のような出し物を見せた後、クララにくるみ割り人形をプレゼントします。嫉妬した弟フリッツが人形を壊してしまいますが、甥が修理をしにまた来ると約束してくれ、クララは彼の優しさに惹かれます。夜が更け、家族は眠りにつきます。

深夜、クララが人形を確認しに行くと大きなネズミたちに襲われます。ドロッセルマイヤーが現れ、魔法で部屋を変えると、巨大なクリスマスツリーの下でネズミ軍とくるみ割り人形率いる兵隊たちの戦いが始まります。ついにくるみ割り人形とクララが戦いに勝利すると、ドロッセルマイヤーはくるみ割り人形を王子に変えます。

クララと王子は雪の国を抜け、お菓子の国へ向かいます。そこでクララは金平糖の精として迎えられ、国中が踊りと喜びに包まれます。しかし、クララは家に戻らねばなりません。

翌朝、甥が人形を修理しにシュタールバウム家を訪れると、目を覚ましたクララは彼に感謝し、家族全員で幸せなクリスマスを祝います。この日が最も素晴らしいクリスマスに違いない、とドロッセルマイヤーはツリーの影から見守るのでした。



コリン・リッチモンドによる舞台模型

スタッフ プロフィール

振付:ウィル・タケット

Choreography by Will TUCKETT

ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本、中国で活動し、数々の賞を受賞している国際的な演出家・振付家。25年以上にわたり英国ロイヤルバレエのメンバーとして活動し、振付を行う。劇場での活動のほか、オペラ、ミュージカル、映画など様々な分野で活躍し、これまでに英国ロイヤルバレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、カナダ国立バレエ、中国国立バレエ、テキサス・バレエ・シアター、サラソタバレエ、英国ロイヤルオペラ、オペラノース、ウェールズ国立オペラ、ガーシントン・オペラ、サドラーズ・ウェルズ、パービカン、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー、シェークスピアズ・グループ、アルメイダシアター、パルコ、KAAT、セージ・ゲーツヘッド、ホワイトチャペル・ギャラリー、テート・モダン、ナショナルギャラリー、BBC、チャンネル4、スカイ・アーツなどで振付・演出を行っている。2006年、英国ロイヤルオペラハウス初のROH2クリエイティブ・アソシエイトに任命され、新しい観客や家族のための革新的な作品の考案と提供を担当している。これらの作品は、オペラハウス内および英国内外のツアーで上演されている。彼のプロダクションである『The Wind in the Willows』は、英国ロイヤルオペラハウスのショーとして初めてウエスト・エンドに商業的に移され、14年オリヴィエ賞の最優秀エンターテインメント賞を受賞した。彼のプロダクションの映像には、『ピノキオ』(BBC)、ストラヴィンスキー『兵士の物語』、ピーター・シェイファー『ピサロ』(WOWOW)、『Titian:Metamorphosis』(BBC)、『Elizabeth』(スカイ・アーツ)などがある。新国立劇場では『マクベス』の振付を手がける。



編曲:マーティン・イエーツ

Music arranged by Martin YATES

20年余りにわたり多彩なジャンルで活躍してきた英国人指揮者。ピアノ、作曲、指揮を学んだ後、イスラエル・ナショナル・オペラで指揮者としてデビュー。以降、英国内のロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市立交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー、ハレ管弦楽団などのオーケストラに客演し、ヨーロッパ各地の管弦楽団に招かれている。スウェーデン室内管弦楽団ではマーク・アンソニー・タネジの『A Prayer Out of Stillness』の世界初演を指揮。また一流の伴奏者としても評価が高く、ホセ・カレーラス、バーバラ・ヘンドリックス、ブリン・ターフェル、モンセラート・カバリエ、ロベルト・アラニーヤ、アンジェラ・ゲオルギュー、ヨーヨー・マ世界的に有名な芸術家と共演している。またミュージカル指揮者としても知られており、ウエスト・エンドのミュージカルのヒット作の音楽監督を多数務めている。バレエは音楽活動の中心的な位置を占めており、英国ロイヤルバレエとは、2004年2月にストラヴィンスキー作曲『アゴン』でデビューして以来、これまでに『マノン』『ロメオとジュリエット』『うたかたの恋』『七つの大罪』『白鳥の湖』を指揮したほか、同団のツアー公演に同行している。ノルウェー国立バレエ団、フィンランド国立バレエ団にもたびたび客演し、成功を収める。新国立劇場では、『マノン』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ドン・キホーテ』『夏の夜の夢』『マクベス』を指揮している。



美術・衣裳:コリン・リッチモンド

Set and Costume Designer: Colin RICHMOND

王立ウェールズ音楽演劇大学修了。主な作品に『オズの魔法使い』(カーヴ劇場ほか)、『101匹わんちゃん』(リージェンツパーク)、『グリース』(ウエスト・エンド、英国ツアー)、『The Magicians Elephant』(ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー)、『ウェンディ&ピーター・パン』(Bunkamuraほか)、『ピサロ』(パルコ)、『イーストウィックの魔女たち』(シルクス劇場)、『サンセット大通り』(英国ツアー)、『アニー』(ウエスト・エンドほか)、『タイタス・アンドロニカス』(ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー)、『スウィニー・トッド』(ウェールズ・ナショナル・オペラほか)、『十二夜』『背信』(クルーシブル劇場)、『終わり良ければすべて良し』『アントニーとクレオパトラ』(グローブ座)。映像では『Doctor Who』(BBC)、バレエでは『マリン』(ノーザン・バレエ)、『ピノキオ』(ナショナル・バレエ・オブ・カナダほか)、オペラでは『カルメン』『魔笛』『キス・ミー・ケイト』(オペラノース)など。新国立劇場では『マクベス』の美術・衣裳を手がける。www.colinrichmond.com



スタッフ プロフィール

指揮: マーティン・イエーツ
Conductor: Martin YATES

※13ページを参照



指揮: 富田実里
Conductor: TOMITA Misato

※8ページ『シンデレラ』を参照



新国立劇場バレエ団

バレエ・コフレ 2026

A Million Kisses to my Skin / ファイヴ・タンゴ <新制作> / テーマとヴァリエーション

Ballet Coffret 2026

A Million Kisses to my Skin / 5 Tango's Company Premiere / Theme and Variations

●会員先行販売期間: 2025 年 11/1(土)～11/10(月)

●一般発売日: 2025 年 11/15(土)

オペラパレス | 4 回公演

2026 年 2/6(金)19:00、7(土)13:30/18:00、8(日)14:00

料金 S:12,100円 A:9,900円 B:7,700円 C:5,500円 D:4,400円

「コフレ」とは「宝石箱」を意味するフランス語。20 世紀の珠玉の作品を三本立てで楽しめる公演をお届けします。マーネンの情熱的な『ファイヴ・タンゴ』を新制作で、そして爽やかなエネルギーを感じさせるドウソンの『A Million Kisses to my Skin』、バランシンの華やかな『テーマとヴァリエーション』を上演します。それぞれに優れた音楽、美術、振付からなる短いバレエを厳選したプログラムで、全幕バレエとはまた異なる多彩な刺激と楽しみ、そして満足感を得ることができるトリプル・ビルです。

A Million Kisses to my Skin

振付: デヴィッド・ドウソン

音楽: ヨハン・ゼバスティアン・バッハ

美術: デヴィッド・ドウソン

衣裳: 竹島由美子

照明: パート・ダルハイゼン

Choreography by David DAWSON

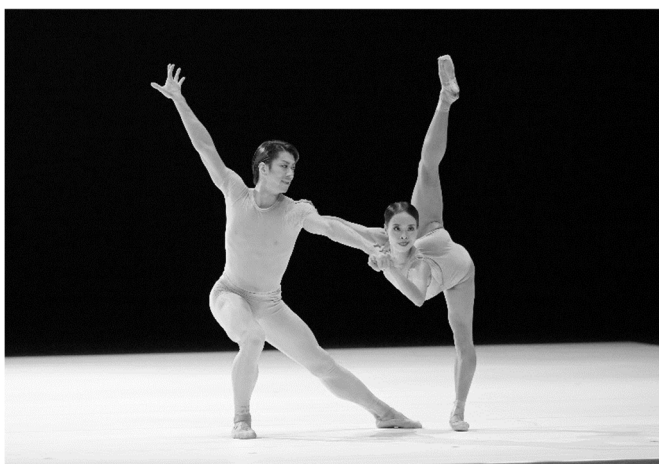
Music by Johann Sebastian BACH

Set Designer: David DAWSON

Costume Designer: TAKESHIMA Yumiko

Lighting Designer: Bert DALHUYSEN

英国の振付家デヴィッド・ドウソンによる作品で、2000年にオランダ国立バレエで初演されました。ドウソンはプログラムノートで、この作品でクラシックバレエダンサーとしてのキャリアに別れを告げ、新たな表現を目指したと語っています。バッハのピアノコンチェルトにのせて踊られる、バランシンを思わせるネオ・クラシック・スタイルのバレエは見るものを魅了します。



2023 年公演より (撮影: 鹿摩隆司)

ファイヴ・タンゴ 5 Tango's **新制作**

振付：ハンス・ファン・マーネン

Choreography by Hans van MANEN

音楽：アストル・ピアソラ

Music by Astor PIAZZOLLA

美術・照明：ハンス・ファン・マーネン

Set and Lighting Design by Hans van MANEN

衣裳：ジャン＝パウル・フローム

Costume Designer: Jean-Paul VROOM

当作品は現代タンゴの巨匠、ピアソラの名曲に振り付けられ、1977年にオランダ国立バレエで初演されました。ハンス・ファン・マーネンの作品の中でも多くのバレエ団のレパートリーとして上演されている作品のひとつで、タンゴの楽曲に乗せた情熱的な大人のバレエです。



Courtesy of Nationale Opera & Ballet, Amsterdam, The Netherlands © Hans GERRITSEN

テーマとヴァリエーション Theme and Variations

振付：ジョージ・バランシン

Choreography by George BALANCHINE

© The George Balanchine Trust

音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

Music by Pyotr Ilyich TCHAIKOVSKY

美術：牧野良三

Set Designer: MAKINO Ryoza

衣裳：大井昌子

Costume Designer: OOI Masako

照明：磯野 睦

Lighting Designer: ISONO Mutsumi

The Performance of Theme and Variations, a Balanchine® Ballet, is presented by arrangement with The George Balanchine Trust and has been produced in accordance with the Balanchine Style® and Balanchine Technique® Service standards established and provided by the Trust.

バランシンが 1947 年に発表した作品で、チャイコフスキーと帝政ロシア・バレエへのオマージュとして知られています。ステップや身体の動きでチャイコフスキーの音楽がより細かく表現され、優美で品格漂う作品です。新国立劇場バレエ団では、2000 年の初演以来再演を重ね、アンサンブルの美しさで高い評価を受けています。「見る音楽」と評されるバランシンの振付をご堪能ください。

指揮：富田実里

Conductor: TOMITA Misato

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

スタッフ プロフィール

A Million Kisses to my Skin

振付:デヴィッド・ドウソン

Choreography by David DAWSON

ロンドン生まれ。英国ロイヤルバレエ学校卒業後、1991年ローザンヌ国際バレエコンクール入賞、同年バーミンガム・ロイヤルバレエに入団。94年イングリッシュ・ナショナル・バレエにソリストとして入団、翌年オランダ国立バレエに移籍。2000年にはフランクフルト・バレエ団に移り、ウィリアム・フォーサイスの作品を踊る。同バレエ団で2年余りダンサーとして活躍後、振付家としての活躍を開始した。今日のクラシックバレエ界における最も優れた英国人振付家の一人で、現代的な手法でクラシックバレエを振り付け、彼の著名な作品群は世界中で上演され高い評価を得ている。

『The Grey Area』でブノワ賞振付部門受賞、同作品で英国舞踊批評協会賞にノミネート、マリインスキー劇場バレエのために振り付けた『Reverence』で英国人振付家初となる、ロシアの舞台芸術における最も権威のあるゴールデン・マスク賞を受賞するなど数々の賞を受賞している。

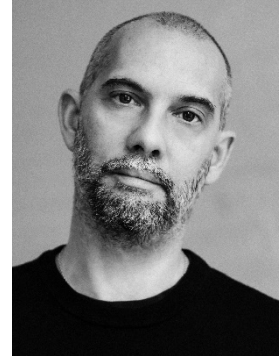


Photo by Oliver Look

ファイヴ・タンゴ 5 Tango's

振付:ハンス・ファン・マーネン

Choreography by Hans van MANEN

オランダ・アムステルフェーン生まれ。1951年ソニア・ギヤスケル・バレエ・リサイタルの一員としてキャリアをスタートさせる。52年ネザーランド・オペラ・バレエに加わり、最初の作品『Feestgericht』を振付。その後ローラン・ブティのバレエ・ド・パリに加わる。60年にはネザーランド・ダンス・シアターの創設に参加、63年までダンサー、振付家として活躍し、1961~1971年芸術監督も務める。73年オランダ国立バレエに参加、1988~2003年ネザーランド・ダンス・シアターの常任振付家、03年オランダ国立バレエの常任振付家も務める。これまでに創作したバレエは120以上におよぶ。作品は明瞭な構成、洗練されたシンプルさを特徴とする。オランダ以外でシュトゥットガルト・バレエ団、バイエルン州立バレエ、ベルリン・オペラ、ヒューストン・バレエ、カナダ国立バレエ、英国ロイヤルバレエ、デンマーク王立バレエ、ウィーン国立歌劇場、アルヴィン・エイリー・アメリカン・ダンス・シアターなど世界各国で作品が上演されている。1992年オランダ女王陛下からオラニエ・ナッソー勲章のナイトの称号を与えられた。2005年にはブノワ賞受賞など数々の賞を受賞している。新国立劇場バレエ団では14年『大フーガ』を上演。

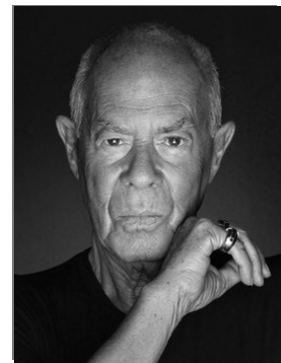


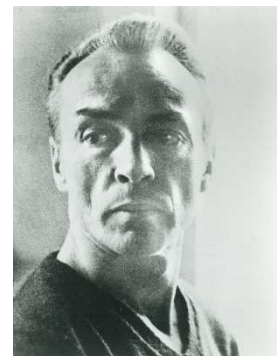
Photo by Erwin Olaf

テーマとヴァリエーション Theme and Variations

振付:ジョージ・バランシン

Choreography by George BALANCHINE

1904年サンクトペテルブルク生まれ。帝室バレエ学校に学ぶ。21年に国立オペラ・バレエ（現マリインスキー劇場バレエ）に入団、前衛振付家として頭角をあらわす。並行して、ペトログラド音楽院で音楽理論とピアノを学んだ。24年同僚ダンサーと巡業中だったパリで、ディアギレフのバレエ・リュスに入団する。29年に同団が解散するまで、『アポロ』『放蕩息子』など10作を振り付けた。33年に渡米、リンカーン・カースティン等とスクール・オブ・アメリカン・バレエを開校する。48年に発足したニューヨーク・シティ・バレエを終生の活動拠点とし、アブストラクト・バレエを主体とする、スピード感溢れる清新なスタイルを確立した。アメリカを代表する振付家であるだけでなく、20世紀の最も重要な振付家の一人。83年ニューヨークにて死去。



スタッフ プロフィール

指揮: 富田実里

Conductor: TOMITA Misato

※8ページ『シンデレラ』を参照



『テーマとヴァリエーション』2022年公演より（撮影：鹿摩隆司）

新国立劇場バレエ団 マノン

Kenneth MacMillan's Manon

2026 年 3/19～22
＜レパートリー＞
Repertoire

オペラパレス | 6 回公演

●会員先行販売期間: 2026 年 1/12(月・祝)～1/21(水)

●一般発売日: 2026 年 2/14(土)

2026 年 3/19(木)18:30、20(金・祝)13:00/18:00、21(土)14:00、22(日)13:00/18:00

料金 S:14,850円 A:12,650円 B:9,350円 C:6,050円 D:4,950円

2020年の上演時にはコロナ禍の影響により一部公演中止となってしまったマクミランの『マノン』がオペラパレスに再び戻ってきます。アベ・プレヴォーによって書かれたマノン・レスコーの物語は、プッチーニやマスネがオペラにしたのをはじめ、絵画や映画の題材としても幾度も取り上げられています。マクミランの『マノン』は英国バレエの最高峰と言われ、爛熟した退廃的な社交界と過酷な貧困が表裏一体となった18世紀フランスの格差社会を舞台に、人間の心の闇まで踏み込んで描かれています。愛しあいながらもひたすら破滅へと落ちてゆく若い二人のドラマはあまりに美しくかつ壮絶です。マクミラン独特のアクロバティックなリフトを多用したパ・ド・ドウの数々が、マスネの胸を打つ美しい旋律と溶け合って二人の心情を強く訴えかけます。

振付: ケネス・マクミラン

音楽: ジュール・マスネ

編曲: マーティン・イエーツ

美術・衣裳: ニコラス・ジョージアデイス

照明: 沢田祐二

監修: デボラ・マクミラン

Choreography by Sir Kenneth MACMILLAN

Music by Jules MASSENET

Music arranged and Orchestrated by Martin YATES

Set and Costume Designer : Nicholas GEORGIADIS

Lighting Designer: SAWADA Yuji

Final Supervision: Deborah MACMILLAN

指揮: マーティン・イエーツ

管弦楽: 東京交響楽団

Conductor: Martin YATES

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

制作協力: 英国ロイヤル・バレエ&オペラ

Manon is produced in association with the Royal Ballet and Opera. This production was first seen at the Royal Opera House, London on 7th March 1974.

ものがたり

美しい少女マノンと神学生デ・グリューは恋に落ち、駆け落ちをする。老富豪ムッシューG.M.はマノンの兄レスコーに彼女を愛人にしたいと持ちかけ、大金と引き換えに兄レスコーの同意を取り付ける。マノンとデ・グリューはしばし共に暮らす、デ・グリューの留守中にムッシューG.M.が現れ、大金でマノンを説得し愛人として彼女を連れ去ってしまう。ムッシューG.M.のパーティーでマノンとデ・グリューは再会、マノンへの愛を訴えるデ・グリューに「カードでイカサマしてムッシューG.M.の金を巻き上げられれば一緒に行く」と答えるマノン。だがイカサマは見破られてしまう。

逃亡するマノンとデ・グリューだが、マノンが捕まりアメリカに流刑となる。デ・グリューはマノンを追ってアメリカへ。刑務所でも美しい彼女は看守に口説かれ、そこへデ・グリューが現れる。彼は看守を刺し、マノンを連れて逃亡する。ルイジアナの沼地に逃げ込む二人。疲れ果てたマノンは倒れ、デ・グリューの腕の中で静かに息絶える。



2020 年公演より（撮影：瀬戸秀美）

スタッフ プロフィール

振付:ケネス・マクミラン

Choreography: Sir Kenneth MACMILLAN

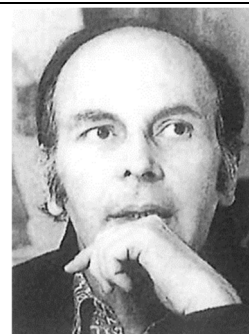
1929年スコットランド生まれ。サドラーズ・ウェルズ（現英国ロイヤル）バレエ学校で学び、46年にはサドラーズ・ウェルズ・シアター・バレエの創立メンバーとなる。その後コヴェント・ガーデンのロイヤルオペラハウスでも踊り、優秀なクラシック・ダンサーとしてだけでなく、面白く共感を呼ぶマイムも得意とした。52年にサドラーズ・ウェルズ・シアター・バレエでの最初の振付作品『夢遊病』がヒットする。これ以来『隠れ家』『招待』『春の祭典』『ラス・エルマナス』、そして最初の全幕バレエである『ロメオとジュリエット』など次々と優れた作品を発表。この間シュトゥットガルト・バレエ団やベルリン・ドイツ・オペラ・バレエのためにも作品を振り付けた。70年にアシュトンの後任として英国ロイヤルバレエ芸術監督に就任、全幕作品の『アナスタシア』『マノン』などを創る。77年に英国ロイヤルバレエの芸術監督を辞任して振付に専念、『マイヤリング（うたかたの恋）』『グローリア』『Valley of Shadows』『パゴダの王子』『三人姉妹』『ユダの木』などの作品を発表する。92年『マイヤリング』上演中のロイヤルバレエの楽屋で死去。



美術・衣裳:ニコラス・ジョージアディス

Set and Costume Designer : Nicholas GEORGIADIS

アテネに生まれる。アテネおよびニューヨークで建築を学ぶ。ロンドンのスレード・スクールで舞台美術を学び、後に同学校で教鞭をとる。『招待』『アゴン』『ラス・エルマナス』『ロメオとジュリエット』『大地の歌』『マノン』『マイヤリング（うたかたの恋）』『パゴダの王子』など、マクミラン振付作品の美術を次々と担当。『オルフェウス』と『テンペスト』ではイヴニング・スタンダード賞を受賞している。またヌレエフからも依頼を受け、『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『ライモンダ』『ドン・キホーテ』『ワシントン・スクエア』で美術を手がける。英国ロイヤルオペラの『アイーダ』『トロイ』をはじめとするオペラ作品のほか、演劇作品もデザインしている。1984年、舞台美術界への貢献を評価されて名誉大英勲章(CBE)を授与される。2001年死去。



照明:沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

※8ページ『シンデレラ』を参照



スタッフ プロフィール

編曲・指揮: マーティン・イエーツ

Music arranged, Orchestrated, and Conducted by Martin YATES

※13 ページ『くるみ割り人形』を参照



2026 年 3/25～29
<日本初演>
Japan Premiere

フレンズ・オブ・フォーサイズ

FRIENDS OF FORSYTHE

●会員先行販売期間：2025 年 11/29(土)～2025 年 12/8(月)

小劇場 | 5 回公演

●一般発売日：2025 年 12/13(土)

2026 年 3/25(水)19:00、26(木)19:00、28(土)13:00/18:00、29(日)14:00

料金 A:6,600 円 B:4,400 円

『フレンズ・オブ・フォーサイズ』は、著名な振付家であるウィリアム・フォーサイズが、新進気鋭のアーティストと協働し、ステージ上での身体的コミュニケーションを通じてダンスの多様性と可能性を提示する実験的なショーケースです。ドイツのカールスルーエ・アート・アンド・メディア・センターで初演されました。フォークダンス、ヒップホップ、バレエといったダンサーたちの多様なバックグラウンドと身体を通じた興味深い対話の中で、それぞれのダンススタイルの類似点と相違点を探求し、各スタイルが持つ独自性を称賛しながら、どのようにお互いを受け入れ、進化させていけるのかを表現しています。

企画：ウィリアム・フォーサイズ

ラフ・“ラバーレッグズ”・ヤシット

振付：ウィリアム・フォーサイズ、ラフ・“ラバーレッグズ”・ヤシット、レックス・イシモト、ライリー・ワッツ、ブリゲル・ジョカ、

JA コレクティブ

(エイダン・カーベリー、ジョーダン・ジョンソン)

出演：ラフ・“ラバーレッグズ”・ヤシット、レックス・イシモト、ライリー・ワッツ、ブリゲル・ジョカ、エイダン・カーベリー、ジョーダン・ジョンソン

技術監督：ニールス・ランズ

カンパニーマネジメント：

Plan B - Creative Agency for Performing Arts Hamburg

Curated by William FORSYTHE and

Rauf “RubberLegz” YASIT

Choreography by William FORSYTHE, Rauf “RubberLegz” YASIT, Lex ISHIMOTO, Riley WATTS, Brigel GJOKA

and JA Collective

(Aidan CARBERRY, Jordan JOHNSON)

Cast: Rauf “RubberLegz” YASIT, Lex ISHIMOTO, Riley WATTS, Brigel GJOKA, Aidan CARBERRY and Jordan JOHNSON

Technical Director: Niels LANZ

Tour management & Int. Distribution:

Plan B - Creative Agency for Performing Arts Hamburg



©Bernadette Fink

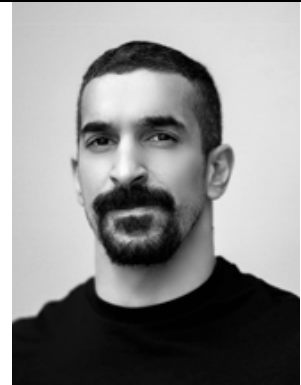
プロフィール

企画・振付:ウィリアム・フォーサイス
William FORSYTHE

ニューヨークで育ち、フロリダでノーラン・ディングマンとクリスタ・ロングに師事。ジョフリー・バレエ、後にシュトゥットガルト・バレエで踊り、1976年に常任振付家に任命される。84年からはフランクフルト・バレエの芸術監督を20年間務める。フランクフルト・バレエの解散後、新たにザ・フォーサイス・カンパニーを設立し、2005年から15年まで指揮を執った。この間に創作された作品はフォーサイス・カンパニーのみで上演されているが、それ以前の作品は世界の主要なバレエ団のレパートリーとして取り上げられている。最近では、パリ・オペラ座バレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、ボストン・バレエのためにオリジナル作品を創作し、サドラーズ・ウェルズ劇場が制作した『A Quiet Evening of Dance』は国際的に高い評価を得ている。現在、南カリフォルニア大学グローリア・カウフマン・スクール・オブ・ダンスの振付研究所の教授、芸術顧問。

企画・振付・出演:ラフ・“ラバーレッグズ”・ヤシット
Rauf “RubberLegz” YASIT

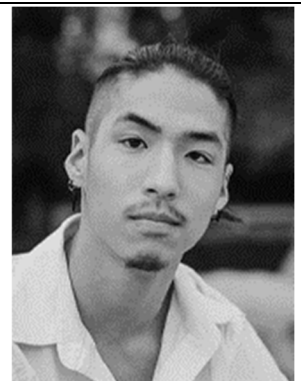
ロサンゼルスを拠点に活動する振付家、演出家、ダンサー、ビジュアル・アーティスト。ドイツ出身。多様なダンスジャンルの橋渡しをする革新的なアプローチが評価され、Danza & Danza Magazineより「ベストダンサー2019」に選出される。商業、芸術の両面で活動し、ウィリアム・フォーサイス、パリ・オペラ座、USC、カルアーツ、LACMA、マルー・アイラウド、MuDA、フライング・ステップス、ボディー・トラフィック、ジェイコブ・ジョナス・ザ・カンパニー、LAダンス・プロジェクト、OUROコレクティブ、モードス・オペランディ、ウィム・ウィム・ヒム等、著名なブランド、アーティスト、団体と数多くコラボレーションを行っている。2019年には、ブリゲル・ジョカとの共同クリエーション『NEIGHBOURS』が批評家から高い評価を得る。ダンス・ショーケースの国際的なプラットフォームFilms.Danceのアソシエイト・プロデューサー。ロサンゼルスで写真、デザイン、ダンスの専門性を活かし、幅広いクリエイティブ・プロジェクトに注力している。



©Drew Dizzy Graham

振付・出演:レックス・イシモト
Lex ISHIMOTO

カリフォルニア州出身。あらゆるスタイルのダンスを精力的に学び、スタジオ、コンベンション、サークル等のさまざまなコミュニティに所属。2015年にボストン・バレエ・スクールで学び、翌年ボストン・バレエIIに入団。17年にトラヴィス・ウォールのシェイピング・サウンド・カンパニーで『After The Curtain』のツアーに参加した後、ダンスオーディション番組「アメリカン・ダンスアイドル」シーズン14で優勝し、以降のシーズンにも「オールスター」として登場した。19年にロックバンドMUSEのシミュレーション・セオリー・ワールド・ツアーに参加し、ボストン・バレエへの作品を提供。その翌年には、The Barre Projectでウィリアム・フォーサイスと協働した。商業的な仕事では、シア、ジュディス・ヒル、ビービー・レシャといったアーティストのミュージックビデオにも出演している。



プロフィール

振付・出演:ライリー・ワッツ
Riley WATTS

米国マサチューセッツ州のノーサンプトンを拠点とするアーティストで、ダンサー、教師、振付家。2010年から15年まではザ・フォーサイス・カンパニーのダンサーとして、それ以降はフリーランスのパフォーマー、指導者として、ウィリアム・フォーサイスのもとで活動する。フォーサイスとの仕事を始める以前は、ネザーランド・ダンス・シアター2、ベルン・バレエ、シダーレイク・コンテンポラリー・バレエなどで活躍した。ジュリアード音楽院で学士号を取得。プリンセス・グレース・アワード、レオニード・マシーン賞を受賞。オーストラリア、英国、ドイツのいくつかの神経科学やダンスの研究・プロジェクトにも携わる。現在はマサチューセッツ州西部のCLIコンサヴァトリーでコンサート、ダンスのディレクターを務めるほか、ニューヨークのジュリアード音楽院で教師兼アーティスト・イン・レジデンスとして活動している。



© Ian Whalen

振付・出演:ブリゲル・ジョカ
Brigel GJOKA

アルバニア出身で、21年に及ぶキャリアを持つ振付家、ダンサー。ティラナ・バレエ学校とフランスのロゼラ・ハイトワーで学ぶ。2006年から10年にかけて、ライン国立オペラ座バレエ、マインツ国立劇場、ネザーランド・ダンス・シアターで踊る。11年フォーサイス・カンパニーに入団し、新作のクリエーションを含む幅広い作品に参加。15年にはシルヴィ・ギエムのフェアウェル・ツアー『Life in Progress』、18年にはウィリアム・フォーサイスによる『A Quiet Evening of Dance』にて世界中でパフォーマンスを行う。彼の振付作品は、XieXinダンスシアター・シェンチェン、サドラーズ・ウェルズ（ヴァンクリーフ&アーペルとのコラボレーション）、PACTツォルフフェアアイン、シアター・フォアボンメルン、ナパ・カラチ&ゲーテ・インスティテュート、広東ダンスカンパニー、フィレンツェ五月祭等で発表されている。ボローニャのアート・ファクトリー・インターナショナル・コンテンポラリー・ダンス・プラットフォームで、7年間にわたり芸術監督を務めた。



©Julien Benhamou

振付・出演:JA コレクティブ
JA Collective

ジョーダン・ジョンソンとエイダン・カーベリーのクリエイティブ・コラボレーション。商業的にはバンド「half·alive」の世界ツアーショー、ジミー・キンメルやジェームズ・コーデンのTVパフォーマンスなどでその名を馳せ、シャイア・ラブーフとマーガレット・クアリー主演のダンス映画『Love Me Like You Hate Me』でも知られている。最近では、フランク・オーシャンのコーチセラ・フェスティバルでのパフォーマンスの振付を担当し、ベルヴェデーレ・ウォッカのキャンペーンでタイカ・ワイティティともコラボレーションした。こうした商業的な功績に加え、ロサンゼルスでの継続的なダンス作品の発表、ビデオアート作品の制作、そのほか世界中の様々な現代アーティストとのコラボレーションを行っている。2024年Masdanza優勝、ハノーヴァー・ダンス・フェスティバル批評家賞、RIDCCで複数の賞を受賞。

エイダン・カーベリー
Aidan CARBERRY



©Cathryn Farnsworth

ジョーダン・ジョンソン
Jordan JOHNSON



©Cathryn Farnsworth

新国立劇場バレエ団

ライモンダ

Raymonda

オペラパレス | 10 回公演

2026 年 4/25～5/3

<レパートリー>

Repertoire

●会員先行販売期間：2026 年 1/31(土)～2/9(月)

●一般発売日：2026 年 2/15(日)

2026 年 4/25(土)14:00、26(日)13:00/18:30、28(火)18:30、29(水・祝)13:00/18:30、5/1(金)18:30、

2(土)13:00/18:30、3(日・祝)14:00

料金 S:14,850 円 A:12,650 円 B:9,350 円 C:6,050 円 D:4,950 円

中世十字軍の時代を物語とした、プティパ最後の傑作といわれる古典バレエです。新国立劇場では、この格調高い古典名作『ライモンダ』を2004年に初演。牧阿佐美の入念な振付と演出、現代的でスピード感あふれるスペクタクルな舞台展開、そしてルイザ・スピナテッリの印象深い色彩と衣裳・装置は大変評判をよび、朝日舞台芸術賞を受賞。また、2008年2月にはケネディ・センター主催の日本フェスティバルで上演し好評を博しました。アレクサンドル・グラズノフの美しく抒情的な音楽に合わせた、ヒロインのライモンダによる5曲ものヴァリエーションや夢の場の群舞、民族舞踊など煌めく踊りの数々をご堪能ください。

振付：マリウス・プティパ

演出・改訂振付：牧 阿佐美

音楽：アレクサンドル・グラズノフ

美術・衣裳：ルイザ・スピナテッリ

照明：沢田祐二

指揮：富田実里ほか

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Choreography by Marius PETIPA

Production by MAKI Asami

Music by Alexander GLAZUNOV

Set and Costume Designer: Luisa SPINATELLI

Lighting Designer: SAWADA Yuji

Conductors: TOMITA Misato /

Guest Conductor TBA

Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

ベルギー王の家臣として十字軍の遠征に出ているジャン・ド・ブリエンヌと密かに婚約をしているライモンダは、再会を夢にみるほど彼の帰還を待ちわびている。サラセンの王アブデラクマンも、美しいライモンダを憎からず思っている。叔母である伯爵夫人の館で開かれた宴に招待されたアブデラクマンは宝石や数々のめずらしい踊りで彼女の気を引こうとするが、そこにジャン・ド・ブリエンヌが登場して、彼女をめぐる決闘となる。



2021 年公演より（撮影：長谷川清徳）

スタッフ プロフィール

演出・改訂振付: 牧 阿佐美
 Production by MAKI Asami

日本バレエ界の草分けの一人、橘秋子の長女として生まれる。4歳で初舞台を踏み、20歳の時に米国に留学、A.ダニロワ、I.シュヴェツツォフに師事。その後、橘バレエ団を基礎に、橘秋子と共に牧阿佐美バレエ団を設立し、プリマ・バレリーナとして数々の作品に主演。橘秋子の没後はその遺志を継いで舞台を退き、牧阿佐美バレエ団主宰者、橘バレエ学校校長となり、その卓抜した指導力で、日本を代表する舞踊手を数多く世に送り出す。また振付家としても活躍する一方、海外より多数の著名な指導者や振付家を招き、国際共同による質の高い舞台制作を手がけた。ニムラ賞、芸術選奨文部大臣賞、東京新聞舞踊芸術賞、舞踊批評家協会賞、橘秋子賞特別賞を受賞。1996年紫綬褒章を受章。2004年2月フランス政府から芸術文化勲章シュヴァリエを受ける。08年5月には日本人として初めてブノワ賞の審査にあたった。08年に文化功労者に選ばれた。21年文化勲章を受章。新国立劇場で手掛けた全幕物の演出・改訂振付は、00年『ラ・バヤデール』、04年『ライモンダ』（朝日舞台芸術賞受賞）、06年『白鳥の湖』がある。07年には新国立劇場完全オリジナルの『椿姫』の振付・演出にあたり、第7回朝日舞台芸術賞を受賞。1999年から2010年まで新国立劇場舞踊芸術監督を務め、ジョン・F・ケネディ・センター公演（「ジャパン・フェスティバル」参加）とモスクワ・ボリショイ劇場公演『椿姫』の海外公演を大成功に導くなどバレエ団の発展に尽くした。01年から21年に死去するまで新国立劇場バレエ研修所所長を務め、後進の育成に大きく寄与した。


美術・衣装: ルイザ・スピナテリ
 Set and Costume Designer : Luisa SPINATELLI

イタリア・ミラノ生まれ。ブレラの美術学校で舞台美術を学んだ後、1965年ミラノ・スカラ座で舞台美術家としてデビュー。衣装デザイナーとしてミラノ・ピッコロ劇場『セツァンの善人』、ミラノ・スカラ座オペラ『アッティラ』『運命の力』『カルメン』『アイダ』など、バレエではトリノ・レッジョ劇場『ロメオとジュリエット』、ヴェローナ野外劇場『くるみ割り人形』などを手がける。近年はミラノ・スカラ座バレエ『赤と黒』、ベルリン州立歌劇場『白鳥の湖』『くるみ割り人形』、パリ・オペラ座バレエ『パキータ』、英国ロイヤルバレエ『眠れる森の美女』などを手がける。ローラン・プティ振付の『マ・パヴロヴァ』『恋する悪魔』『スペードの女王』などに参画。新国立劇場バレエでは『こうもり』『ライモンダ』『椿姫』の舞台美術・衣装を手がける。89年レオニード・マシーン賞、2005年橘秋子賞舞台クリエイティブ賞受賞。


照明: 沢田祐二
 Lighting Designer : SAWADA Yuji

※8ページ『シンデレラ』を参照



スタッフ プロフィール

指揮: 富田実里

Conductor: TOMITA Misato

※8ページ『シンデレラ』を参照



新国立劇場バレエ団

2026 年 6/5～14
＜レパートリー＞
Repertoire

白鳥の湖

Swan Lake

オペラパレス | 10 回公演

●会員先行販売期間: 2026 年 4/4(土)～4/13(月)

●一般発売日: 2026 年 4/18(土)

2026 年 6/5(金)18:30、6(土)13:00/18:30、7(日)14:00、9(火)～12(金)のうち 4 公演、13(土)14:00、14(日)14:00

料金 S:15,950 円 A:13,750 円 B:10,450 円 C:8,250 円 D:6,050 円

2021/2022シーズンの開幕作品として新制作し、大好評を得たプロダクションがシーズンの締めくくりに再登場します。ピーター・ライトによるプロダクションは、英国らしい演劇的要素が盛り込まれた重厚な作品となっており、英国でも長年上演され愛され続けています。冒頭の亡き王の葬列場面をはじめとする、舞台設定と各キャラクターの人物造形も明確で、ドラマティックな展開が特徴です。クラシックバレエの王道の魅力に、ドラマ性が加わった『白鳥の湖』をどうぞお楽しみください。

なお、本作に関連して第 3 幕を中心に『白鳥の湖』の魅力を凝縮し、バレエ芸術、そして生の舞台の楽しさを体験していただく、「エデュケーショナル・プログラム」を 2026 年 5 月に上演します。

振付: マリウス・プティパ、
レフ・イワノフ、ピーター・ライト
演出: ピーター・ライト、ガリーナ・サムソワ

音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
美術・衣裳: フィリップ・プロウズ
照明: ピーター・タイガン

指揮: 富田実里ほか

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

Choreography by Marius PETIPA,
Lev IVANOV and Sir Peter WRIGHT
Production by Sir Peter WRIGHT
in association with Galina SAMSOVA
Music by Pyotr Ilyich TCHAIKOVSKY
Set and Costume Designer: Philip PROWSE
Lighting Designer: Peter TEIGEN

Conductors: TOMITA Misato /
Guest Conductor TBA
Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

先王である父の死後、王子ジークフリードは新たな王として戴冠し、結婚することが求められていた。彼はそれまでの自由を失うことを恐れ、愛してもいない結婚相手を選ぶことにためらいを感じていた。ジークフリード 21 歳の誕生日の夜、彼に弓矢のプレゼントを贈るために宮廷の友人たちが集った。友人でもある侍従ベンノがジークフリードの気晴らしのために催した宴の真最中に、王妃である母が現れる。宮廷がまだ喪に服している中で大騒ぎにショックを受けた王妃は、翌日には花嫁を選ばなくてはならないと王子に告げ、意気消沈した彼をその場に残留して立ち去る。友人たちが帰っていった後、白鳥の一群が空を渡っていく。ベンノはジークフリードにプレゼントの弓矢を試すよう促し、二人は白鳥たちを追っていく。

湖岸に着いたジークフリード王子は、ベンノに白鳥を探しに行かせる。一人残った王子は、そこに魔術師ロットバルト男爵の邪悪な存在を感じとる。突然一羽の白鳥が舞い降りてくる。そして王子が驚き見つめるなか、美しい乙女に姿を変える。その若い娘こそオデット姫であった。オデットと彼女の仲間たちはロットバルト男爵によって白鳥の姿に変えられ、夜の間だけは人間の姿に戻れるのだ。オデットにかけられた魔法は、まだ恋をしたことのない者が彼女に永遠の愛を誓い、結婚の約束をすることで解くことができるという。ジークフリードはオデットへの永遠に続く真実の愛を誓う。姿を現したロットバルトにジークフリードが矢を向けるが、オデットはそれを遮り、魔術師が死ぬと、魔法の呪いは永久に解けなくなると話す。さらにオデットは、もしジークフリードが愛の誓いを破るようなことがあったら、彼女は永遠に白鳥の姿でいなくてはならないと伝える。やがて夜明けが訪れ、オデットと仲間たちは白鳥の姿に戻り、湖へと帰っていく。

翌日、壮麗なレセプションには、ジークフリード王子の結婚相手の候補として 3 人の王女が招かれていた。3 人の王女たちはそれぞれジークフリードのために踊りを披露するが、彼は心ここにあらずの様子で、花嫁を選ぶことを断ってしまう。ファンファーレが鳴り響き、予定されていなかった客人の到来を告げる。それは使節に身を扮したロットバルトと、魔法でオデットそっくりに姿を変えた、彼の娘オディールだった。

王子は驚くほどオデットに似たこの見知らぬ客人に心奪われ、やがてこの女性が白鳥の姫だと信じ込んでしまう……。



2023 年公演より（撮影：長谷川清徳）

エデュケーショナル・プログラム 白鳥の湖

Educational Programme - First Steps: Swan Lake

●会員先行販売期間：2025 年 12/27(土)～2026 年 1/5(月)

オペラパレス | 2 回公演

●一般発売日：2026 年 1/11(日)

2026 年 5/6(水・休)13:00/16:00

料金／こども(4 歳から小学生) 1 階席:3,300 円、2 階席:2,750 円、3 階席:2,200 円

おとな(中学生以上) 1 階席:6,600 円、2 階席:5,500 円、3 階席:4,400 円

概要

バレエ芸術、そして生の舞台の魅力を体験していただく、教育プロジェクト。今回は2026年6月の全幕上演に先立ち、『白鳥の湖』を題材にしたプログラムを上演いたします。

進行役によるマイムの解説、音楽や楽器の説明、ストーリー展開のナレーションなどを挟みながら、第3幕を中心に『白鳥の湖』の魅力を凝縮してお届けします。初めてバレエを観るお子様にも親しみやすく、バレエや劇場の魅力を知っていただき、舞台鑑賞を始めるきっかけとなるような公演です。

エデュケーショナル・プログラム『白鳥の湖』

プロダクション原案：マリオン・テイト

Original Concept by Marion TAIT



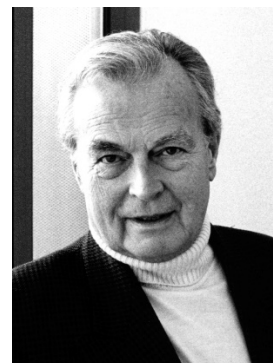
2023 年公演より (撮影：鹿摩隆司)

スタッフ プロフィール

振付・演出: ピーター・ライト

Choreography and Production by Sir Peter WRIGHT

ロンドン生まれ。複数のバレエ団でダンサーとして活躍。1957年サドラーズウェルズ・シアター・バレエで最初の振付作品『青いバラ』を創作。59年サドラーズウェルズ・オペラでバレエ・マスター、英国ロイヤルバレエ学校でバレエ教師を務める。61年ジョン・クランコ設立のシュトゥットガルト・バレエ団でバレエ教師及びバレエ・マスターとして活躍。シュトゥットガルト・バレエ団で初演された初の改訂振付作品『ジゼル』は、後に英国ロイヤルバレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエを始め世界の多くのバレエ団で上演。このほかにも『眠れる森の美女』『コッペリア』『白鳥の湖』など彼の改訂した古典作品は世界各国のバレエ団でレパートリーとして上演されている。60年代テレビでのバレエ作品やウェスト・エンドのミュージカルの分野でも成功を収めた。69年ケネス・マクミランのアソシエイト・ディレクターとして英国ロイヤルバレエに戻り、77年サドラーズウェルズ・ロイヤルバレエ（後のバーミンガム・ロイヤルバレエ）の芸術監督に就任、95年芸術監督退任後、名誉芸術監督。バレエ界の数々の要職を歴任。85年大英帝国勲章（CBE）、90年エリザベス2世戴冠章などを受賞、93年にはナイトに叙爵される。



演出: ガリーナ・サムソワ

Production in association with Galina SAMSOVA

スターリングラード（現ヴォルゴグラード）生まれ、キエフで活動始める。西側への移住許可を受け、カナダ国立バレエに入団。プリンシパルとして数多くの作品を踊る。パリ国際舞踊フェスティバルでオリコフスキー『シンデレラ』を踊り金メダル受賞。その後ロンドン・フェスティバル・バレエに入団し活躍した。古典レパートリーの優れた表現者であり、カーター、ダレル、ハインド、プロコフスキーらの新作に主演。彼女のオデット／オディール、オーロラ姫、キトリは世界中で喝采を受け、またその演劇的な才能は、プロコフスキー『アンナ・カレーニナ』、マクミラン『イザドラ』、ダレル『シエリ』で発揮された。1978年サドラーズウェルズ・ロイヤルバレエにプリンシパル兼教師として入団、81年に自身の演出で出演した『パキータ』が好評を得る。ライト版『白鳥の湖』でも共同で演出をおこなった。国外でも演出家としての評判が高まり、『ラ・バヤデル影の王国』『海賊パ・ド・ドゥ』『ワルプルギスの夜』『ジゼル』『眠れる森の美女』などを手がけた。91年より97年までの間、スコティッシュ・バレエの芸術監督を務め、95年には同団のために全幕版『白鳥の湖』を演出、同年ウクライナにて名誉教授号を授与された。2021年12月死去。



美術・衣装: フィリップ・プロウズ

Set and Costume Designer: Philip PROWSE

英国のスレイド・スクール・オブ・ファイン・アーツで学び、1961年にデザイナーとしてデビュー。演出家としても活躍し、1970～2003年までグラスゴー市民劇場の共同芸術監督を務める。母校のスレイド・スクールで舞台美術を教え、後に同校の教授となった。



スタッフ プロフィール

照明:ピーター・タイガン
Lighting Designer: Peter TEIGEN

ノルウェー・オスロ生まれ。英国に渡り、ロンドン・シティ・バレエなどで専属照明デザイナーとして活躍。フリーとなってからは、マシュー・ボーン、マーク・ボールドヴィン、デヴィッド・ピントレー、ピーター・ライトといった今日高く評価されている振付家たちとともに舞台を制作。現在、英国バーミンガム・ロイヤルバレエ照明デザイン・コンサルタントとして海外公演における折衝役も担っている。



指揮:富田実里
Conductor: TOMITA Misato

※8ページ『シンデレラ』を参照



新国立劇場バレエ団 ダブル・ビル
ストリング・サーガ(仮題) <新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>
暗やみから解き放たれて

String SAGA *New Commissioned Work by the NBJ, World Premiere* / Escaping the Weight of Darkness

中劇場 | 4 回公演

●会員先行販売期間: 2026 年 5/4(月・祝)～5/13(水)

●一般発売日: 2026 年 5/24(日)

2026 年 7/3(金)19:00、4(土)14:00/18:00、5(日)14:00

料金 S:7,700 円 A:4,400 円

新国立劇場バレエ団オリジナル作品のダブル・ビルをお届けします。ひとつめは、元新国立劇場バレエ団ダンサーで現在は新進気鋭の振付家としても活躍をみせる宝満直也による新作が満を持して新国立劇場に登場。ふたつめは世界中で活躍が目覚ましいジェシカ・ラングによる『暗やみから解き放たれて』。ダンサーの身体とセットや衣裳の動きを見事に融合した作品です。新国立劇場バレエ団のために振り付けられた作品によって引き出された、カンパニーの豊かな魅力をお楽しみください。

ストリング・サーガ(仮題) <新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>

振付: 宝満直也

音楽: 久石 譲

装置: 長峰麻貴

衣裳: matohu

照明: 吉本有輝子

Choreography by HOMAN Naoya

Music by HISAISHI Joe

Set Designer: NAGAMINE Maki

Costumes by matohu

Lighting Designer: YOSHIMOTO Yukiko

暗やみから解き放たれて

振付: ジェシカ・ラング

音楽: オーラヴル・アルナルズ、

ニルス・フラーム、ジョッシュ・クレイマー、

ジョン・メトカーフ

装置: ジェシカ・ラング

(モロ制作会社ステファニー・フォーサイス、

トッド・マックアレンのデザインによる装置使用)

衣裳: 山田いずみ

照明: ニコール・ピアース

Choreography by Jessica LANG

Music by Ólafur ARNALDS, Nils FRAM, Josh

KRAMER and John METCALFE

Set Designer: Jessica LANG

Costume Designer: YAMADA Izumi

Lighting Designer: Nicole PEARCE

スタッフ プロフィール

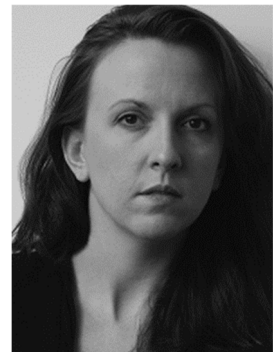
『ストリング・サーガ』振付: 宝満直也
Choreography by HOMAN Naoya

新国立劇場バレエ研修所第5期生。2010/2011シーズンより新国立劇場バレエ団に入団する。17年の退団まで「DANCE to the Future」では毎回作品を発表していた。「16年オン★ステージ新聞新人振付家ベスト1」選出。18年NBAバレエ団『海賊(世界初演)』、19年『白鳥の湖(世界初演)』にてそれぞれ振付を担当する。20年大和シティー・バレエにてオリジナルの全幕バレエ『美女と野獣』(主演: 小野絢子、福岡雄大)を世界初演し大好評を得る。21年、Gucci 100周年記念イベント"Aria"振付、出演。22年MBS/TBS系TVアニメ「ダンス・ダンス・ダンス」にて振付を担当。現在はフリーの振付家として活動中。令和6年度文化庁新進芸術家海外研修制度により、3月からベルリンにて研修予定。



『暗やみから解き放たれて』振付: ジェシカ・ラング
Choreography by Jessica LANG

ニューヨークのジェシカ・ラング・ダンス芸術監督。ベンジャミン・ハーカーヴェイのもとでジュリアード音楽院を卒業、トワイラ・サープのカンパニーにも在籍した。1999年以来、米国のみならず国際的に活躍し、英国バーミンガム・ロイヤルバレエ、米国ジョフリー・バレエを含む一流のカンパニーに80を超える作品を振り付けている。アメリカン・バレエ・シアターは2008年と11年にメトロポリタン歌劇場でラングの新作を発表し、バーミンガム・ロイヤルバレエのために創作された『Lyric Pieces』は英国で13年のマンチェスター・シアター賞にノミネートされた。同年、グリマーグラス・オペラ・フェスティバルで上演されたペルゴレージの『スターバト・マーテル』で初演出も手がけ、高い評価を得る。またラングの作品は米国の数多くの教育機関で上演され、自身もアメリカン・バレエ・シアターの擁するJKOスクールの講師陣に名を連ねている。



人魚姫 ～ある少女の物語～

Ballet for Children 2026 Story of a Little Mermaid

オペラパレス | 8 回公演

●会員先行販売期間: 2026 年 5/16(土)～5/25(月)

●一般発売日: 2026 年 5/30(土)

2026 年 7/23(木)13:00、24(金)13:00、25(土)13:00/16:30、26(日)13:00/16:30、27(月)13:00/16:30

料金／こども(4 歳から小学生) 1 階席:3,300 円、2 階席:2,750 円、3 階席:2,200 円

おとな(中学生以上) 1 階席:6,600 円、2 階席:5,500 円、3 階席:4,400 円

概要

新国立劇場では、次世代を担う子どもたちが、優れたバレエ芸術に触れられる機会を提供する目的で、2009年より「新国立劇場 こどものためのバレエ劇場」を実施してまいりました。15回目となる今回は、2024年に世界初演されたアンデルセン童話の「人魚姫」をモチーフにしたオリジナルバレエを再演いたします。

人間の世界に憧れた人魚姫が海の外で出会うのは、恋の喜び、悲しみ、そして……。長年新国立劇場バレエ団で活躍した貝川鐵夫による、この世の不条理に触れた人魚姫の切ないラブストーリー。子どもから大人まで、全ての世代の皆様に向けた、バレエの魅力が詰まった舞台を、夏休みの思い出としてぜひお楽しみください。

振付: 貝川鐵夫

音楽: C.ドビュッシー／J.マスネ ほか

美術: 川口直次

衣裳: 植田和子

照明: 川口雅弘

音響: 仲田竜太

Choreography by KAIKAWA Tetsuo

Music by Claude DEBUSSY, Jules MASSENET
and others

Set Designer: KAWAGUCHI Naoji

Costume Designer: UEDA Kazuko

Lighting Designer: KAWAGUCHI Masahiro

Sound Designer: NAKADA Ryuta



2024 年公演より (撮影: 鹿摩隆司)

スタッフ プロフィール

振付: 貝川鐵夫

Choreography by KAIKAWA Tetsuo

兵庫県出身。平櫛バレエ姫路、潮田弘子バレエ研究所を経て、ワガノワバレエ学校に留学し、1998年卒業。99年モナコ・プリンセスグレース・アカデミーに留学。2000年新国立劇場バレエ団に入団し、04年ソリスト、11年ファースト・ソリストに昇格。21年よりプリンシパル・キャラクター・アーティスト。『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『シンデレラ』主役のほか、石井潤『カルメン』ホセや、マクミラン『ロメオとジュリエット』ではパリス、キャピュレット卿、ティボルトを演じるなど、幅広い作品で重要な役柄を踊り、22年に退団。振付家としてはNBJ Choreographic Groupで活動を始め、意欲的に作品を発表。『フォリア』は16年「ニューイヤ・バレエ」でも上演され、21年新国立劇場＜子どもたちとアンドロイド＞が創る新しいオペラ『Super Angels スーパーエンジェル』でも振付を担当するなど、活動の幅を広げている。主な受賞歴に、1996年こうべ全国洋舞コンクール・バレエ男性ジュニアの部第2位、12年姫路市芸術文化奨励賞など。新国立劇場バレエ研究所振付家 兼コンテンポラリーバレエ講師。



美術: 川口直次

Set Designer: KAWAGUCHI Naoji

1962年日本放送協会に入局。大河ドラマなどテレビドラマの美術で活躍するかたわら、オペラ・バレエ・演劇などの舞台美術を数多く手がける。77年伊藤薫朔賞受賞。83年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。日本放送協会を退職後、武蔵野美術大学で、舞台美術、映像美術の教育に携わる。新国立劇場のバレエ公演では、『パキータ』『こどものためのバレエ劇場』『シンデレラ』、2014年『眠れる森の美女』、15年『ホフマン物語』、17年『くるみ割り人形』、オペラ公演では『セビリアの理髪師』『トスカ』『こうもり』の美術を手がけた。バレエの代表作としては、『新白鳥の湖』『ロミオとジュリエット』（松山バレエ団）、『ドン・キホーテ』（牧阿佐美バレエ団）など。近年手がけたオペラ作品としては『ラ・ボエーム』『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』（名古屋二期会）、新作オペラ『いのち』（長崎県オペラ協会公演）などがある。オペラ、バレエのほかに演劇や映画の美術を多数手がけており、代表的な映画作品に伊丹十三監督作品『静かな生活』『スーパの女』『マルタイの女』がある。武蔵野美術大学名誉教授。



衣裳: 植田和子

Costume Designer: UEDA Kazuko

文化学園大学服装学科卒業。(株)カネコイサオにパターンナーとして入社。その後、一点ものの衣裳製作に憧れ工房いち入社、新国立劇場のバレエ、オペラ公演の衣裳製作に携わる。フリーの衣裳製作者として独立後、演劇、ミュージカル、コンサートなど幅広く舞台衣裳製作に携わる。プランナーとしては、新国立劇場「DANCE to the Future」貝川鐵夫振付作品『カンパネラ』『ロマンス』を手掛けた。

スタッフ プロフィール

照明:川口雅弘

Lighting Designer: KAWAGUCHI Masahiro

1985年大庭照明研究所に入所以来、帝国劇場に勤務し多くの演劇やミュージカルに携わる。
97年新国立劇場に移り演劇研修所『三文オペラ』『珊瑚嚙』『バレエ『セレナーデ』『アンド
ワルツ』、オペラ『オテロ』『沈黙』、こどものためのオペラ劇場『パルジファルとふし
ぎな聖杯』、『ニューイヤーオペラパレスガラ』などの照明を手がけている。



音響:仲田竜太

Sound Designer: NAKADA Ryuta

フリックプロ所属。新国立劇場を中心にバレエ・オペラ・演劇作品に参加し、舞台音響プラン
を学ぶ。新国立劇場バレエ団で音響プランを務めた主な作品として、「こどものためのバ
レエ劇場 2023 エデュケーショナル・プログラム『白鳥の湖』」、森山開次『竜宮 りゅう
ぐう』、『DANCE to the Future 2023』などがある。



Ballet

公演一覧

開場記念公演～2024/2025 シーズン

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
開場記念公演	眠れる森の美女*	M.プティパ K.セルゲーエフ	O.ヴィノグラードフ N.スピーツィナ／G.ヤンソン	P.I.チャイコフスキー	1997. 10/24
	くるみ割り人形*	L.イワーノフ V.ワイノーネン	G.コームレワ／V.ホミャコーフ	P.I.チャイコフスキー	1997. 12/18
	梵鐘の聲 ～平家物語より*	石井 潤	石井 潤	石井眞木	1998. 2/01
1998/ 1999	白鳥の湖*	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ	N.ドゥジンスカヤ／V.S.デス ニツキー／G.S.メーリニコワ	P.I.チャイコフスキー	1998. 5/26
	ジゼル*	J.コラリ／J.ペロー／M.プティパ K.セルゲーエフ	N.ドゥジンスカヤ／V.S.デス ニツキー／G.S.メーリニコワ	A.アダン	1998. 10/28
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン	G.コームレワ	P.I.チャイコフスキー	1998. 12/09
	ドン・キホーテ*	M.プティパ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ	A.ファジェーチェフ／N.テー レホワ／G.シートニコフ	L.ミンクス	1999. 3/18
	トリプル・ビル				1999. 6/25
	レ・シルフィード*	M.フォーキン	M.パーク	F.ショパン	
	踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ*	佐多達枝	佐多達枝	W.A.モーツァルト	
1999/ 2000	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキー	1999. 10/07
	シンデレラ*	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	1999. 12/04
	トリプル・ビル				2000. 2/04
	ラ・バヤデールより“影の王国”*	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス	
	テーマとヴァリエーション*	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	ベトルーシュカ	M.フォーキン	J.オウドウ	I.ストラヴィンスキー	
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2000. 3/25
	J-バレエ～ダンス・クレアシオン～				2000. 5/19
	悲歌のシンフォニー～第3楽章*	金森 穰	金森 穰	H.グレッツキ	
	十二夜*	石井 潤	石井 潤	G.マイネリオ ほか	
	舞姫*	望月則彦	望月則彦	A.シュニトケ ほか	
2000/ 2001	ラ・シルフィード*	A.ブルノンヴィル	S.エンゲルンド／大原永子	H.ルーヴェンシュキヨル	2000. 6/29
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
2000/ 2001	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキー	2000. 9/05
	ラ・バヤデール*	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチベリ)	2000. 11/17
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキー	2000. 12/22
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2001. 2/23
	眠れる森の美女	M.プティパ K.セルゲーエフ		P.I.チャイコフスキー	2001. 4/26
	トリプル・ビル				2001. 6/22
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	リラの園*	A.チューダー	D.マーラー	E.ショーン	
	ライモンダ第3幕*	M.プティパ	牧 阿佐美	A.グラズノフ	

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2001/ 2002	ロメオとジュリエット★	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2001. 10/12
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2001. 12/21
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワノフ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2002. 2/04
	ミックス・プログラム				2002. 3/16
	レ・シルフィード	M.フォーキン	M.パーク	F.ショパン	
	四つの最後の歌★	R.V.ダンツィヒ	S.マルチオーリ	R.シュトラウス	
	ドゥエンデ★	N.ドゥアト	T.ファーブル／K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	シンフォニー・イン・C★	G.バランシン	P.ニアリー	G.ビゼー	
	リラの園	A.チューダー	D.マーラー	E.ショーン	
	ドン・キホーテ	M.ブティバ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2002. 5/17
	ジゼル	J.コラリ／J.ペロー／M.ブティバ K.セルゲエフ		A.アダン	2002. 6/25
2002/ 2003	こうもり★	R.ブティ	R.ブティ／L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2002. 9/22
	J-バレエ〜ダンス・クレアシオン〜				2002. 11/15
	String(s) piece★	金森 穰	金森 穰	池田亮司	
	Nothing is Distinct★	中島伸欣	中島伸欣	管谷昌弘	
	FEELING IS EVERYWHERE★	島崎 徹	島崎 徹	J.S.バッハ ほか	
	くるみ割り人形	L.イワノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキー	2002. 12/21
	ラ・バヤデール	M.ブティバ 牧 阿佐美		L.ミンクス(編曲 J.ランチェリー)	2003. 2/21
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワノフ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2003. 5/16
2003/ 2004	ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	S.エンゲルンド／大原永子	H.ルーヴェンシュキョル	2003. 6/27
	バキータ★	M.ブティバ	M.ヴァジーエフ／L.クナコーフ	L.ミンクス	
	THE CHIC				2003. 10/03
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン		G.ビゼー	
	ジゼル／こうもり／ラ・バヤデール／ロメオとジュリエットよりバ・ド・ドゥ				
	ジャルディ・タンカート★	N.ドゥアト	K.マッカーシー	M.D.M.ボネ	
	マノン★	K.マクミラン	P.ルアンヌ／M.パーカー	J.マスネ(編曲 L.ルーカス)	2003. 10/29
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2003. 12/12
2004/ 2005	こうもり	R.ブティ	J.P.アルノー	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2003. 12/21
	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2004. 4/16
	眠れる森の美女	M.ブティバ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2004. 6/04
	ライモンダ★	M.ブティバ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2004.10/15
	くるみ割り人形	M.ブティバ／L.イワノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキー	2004.12/17
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワノフ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2005. 1/07
	エメラルド・プロジェクト No.1 カルメン★	石井 潤	石井 潤	G.ビゼー(編曲 R.パーカー)	2005. 3/25
	眠れる森の美女	M.ブティバ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2005. 4/29
	ドン・キホーテ	M.ブティバ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2005. 6/25

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2005/ 2006	カルミナ・ブラーナ				
	カルミナ・ブラーナ★	D.ピントレー	D.ピントレー／P.ティアニー	C.オルフ	2005. 10/29
	ライモンダ ～第一幕より夢の場	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキー	2005. 12/16
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2006. 1/7
	ナチョ・ドゥアトの世界				2006. 3/23
	ドゥエンデ	N.ドゥアト	N.ドゥアト／K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	ジャルディ・タンカート			M.D.M.ボネ	
	ボル・ヴォス・ムエロ★			15～16 世紀スペインの古楽	
	こうもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2006. 5/19
2006/ 2007	ジゼル	J.コラリ／J.ペロー／M.プティパ K.セルゲエフ		A.アダン	2006. 6/24
	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2006. 10/5
	白鳥の湖★	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美 (K.セルゲエフ版による)	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2006. 11/12
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2006. 12/15
	眠れる森の美女	M.プティパ K.セルゲエフ		P.I.チャイコフスキー	2007. 2/01
	エメラルド・プロジェクト No.2 オルフェオとエウリディーチェ★	D.ウォルシュ	D.ウォルシュ	C.W.グルック (編曲 D.ガルフォース)	2007. 3/21
	コッペリア★	R.プティ	L.ボニーノ／J.P.アルノー	L.ドリーブ	2007. 5/13
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2007. 6/28
2007/ 2008	オペラ・バレエ ガラ公演				2007. 10/01
	セレナーデ★	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	椿姫★	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H.ベルリオーズ	2007. 11/04
	くるみ割り人形	L.イワーノフ V.ワイノーネン		P.I.チャイコフスキー	2007. 12/19
	ニューイヤー オペラパレスガラ				2008. 1/05
	アンド・ワルツ★	牧 阿佐美	牧 阿佐美	M.ラヴェル	
	「こうもり」から「グラン・カフェ」	R.プティ		J.シュトラウスⅡ世	
	カルメン	石井 潤	石井 潤	G.ビゼー(編曲 R.パーカー)	
	ラ・バヤデール	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチェリー)	2008. 5/18
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2008. 6/24
2008/ 2009	アラジン★	D.ピントレー	D.ピントレー	C.デイヴィス	2008. 11/15
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2008. 12/20
	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2009. 2/10
	Ballet the Chic ーバランシン/サーブ/ドゥアトー				2009. 3/26
	セレナーデ	G.バランシン		P.I.チャイコフスキー	
	ボル・ヴォス・ムエロ	N.ドゥアト	K.マッカーシー	15～16 世紀スペインの古楽	
	ブッシュ・カムズ・トゥ・ショヴ★	T.サーブ	E.グドー	J.ラム／F.J.ハイドン	
	空間の鳥★	井口裕之	井口裕之	H.グレツキ	
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2009. 5/19
	コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ／L.アラウホ	L.ドリーブ	2009. 6/26

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2009/ 2010	ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2009. 10/12
	くるみ割り人形*	L.イワーノフ 牧 阿佐美		P.I.チャイコフスキー	2009. 12/20
	白鳥の湖	M.ブティバ/L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2010. 1/17
	アンナ・カレーニナ*	B.エイフマン	B.エイフマン/O.パラニー ク/O.カルムィコーワ	P.I.チャイコフスキー ほか	2010. 3/21
	カルミナ・ブラーナ				2010. 5/01
	カルミナ・ブラーナ ガラントウリーズ*	D.ビントレー D.ビントレー	D.ビントレー/P.ティアニー D.ビントレー/D.ボナー	C.オルフ W.A.モーツァルト	
	椿姫	牧 阿佐美	牧 阿佐美	H.ベルリオーズ	2010. 6/29
2010/ 2011	ペンギン・カフェ				2010. 10/27
	火の鳥*	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	
	シンフォニー・イン・C ペンギン・カフェ*	G.バランシン D.ビントレー	C.ニアリー D.ビントレー/D.ボナー	G.ビゼー S.ジェフス	
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2010. 11/27
	ラ・バヤデール	M.ブティバ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチベリー)	2011. 1/15
	ダイナミック ダンス! (公演中止)				—
	コンチェルト・パロッド*	G.バランシン	P.ニアリー	J. S.バッハ	
	テイク・ファイヴ*	D.ビントレー	D.ビントレー/D.アントヌッチ	D.ブルーベック/P.デズモンド	
	イン・ジ・アッパー・ルーム*	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	2011. 5/02
	アラジン	D.ビントレー		C.デイヴィス	
2011/ 2012	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	D.ケリー/D.ボナー	S.プロコフィエフ	2011. 6/25
	バレエ・オープニング・ガラ				2011. 10/01
	「アラジン」から “序曲”“砂漠への旅”“財宝の洞窟” パ・ド・ドウ集:眠れる森の美女第3幕より グラン・パ・ド・ドウ/ロメオとジュリエット バルコニー・シーン/ドン・キホーテ第3幕より シンフォニー・イン・C 第4楽章	D.ビントレー G.バランシン		C. デイヴィス G.ビゼー	
	パゴダの王子*	D.ビントレー	D.ビントレー	B.ブリテン	
	くるみ割り人形	L.イワーノフ 牧 阿佐美		P.I.チャイコフスキー	2011. 12/17
	こうもり	R.ブティ	L.ボニーノ/J.P.アルノー	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2012. 2/04
	アンナ・カレーニナ	B.エイフマン	O.パラニーク/S.ジージン	P.I.チャイコフスキー ほか	2012. 3/16
	白鳥の湖	M.ブティバ/L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2012. 5/05
	マノン	K.マクミラン	P.ルアンヌ/K.バーネット D.マクミラン	J.マスネ(編曲 M.イエーツ)	2012. 6/23
	シルヴィア*	D.ビントレー	D.ビントレー/D.ボナー	L.ドリーブ	2012. 10/27
2012/ 2013	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2012. 12/15
	ダイナミック ダンス!				2013. 1/24
	コンチェルト・パロッド*	G.バランシン	D.フーヴァー	J.S.バッハ	
	テイク・ファイヴ*	D.ビントレー	D.ビントレー/D.アントヌッチ	D.ブルーベック/P.デズモンド	
	イン・ジ・アッパー・ルーム*	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	
	ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.ブティバ K.セルゲーエフ	D.ケリー	A.アダン	2013. 2/17
	ペンギン・カフェ 2013				2013. 4/28
	シンフォニー・イン・C E=mc ² *	G.バランシン D.ビントレー	P.ボーズ D.ビントレー/P.ティアニー	G.ビゼー M.ハインドソン	
	ペンギン・カフェ	D.ビントレー	D.ビントレー/P.ティアニー	S.ジェフス	
	ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2013. 6/22

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2013/ 2014	バレエ・リュス ストラヴィンスキー・イブニング			I.ストラヴィンスキー	2013. 11/13
	火の鳥	M.フォーキン	D.ボナー		
	アポロ★ 結婚★	G.バランシン B.ニジンスカ	B.ヒューズ C.ニュートン／C.サンダース		
	くるみ割り人形	L.イワノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2013. 12/17
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2014. 2/15
	シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ				2014. 3/18
	暗やみから解き放たれて★	J.ラング	J.ラング／瀬河寛司	Ó.アルナルズ／N.フラーム J.クレイマー／J.メトカーフ	
	大フーガ★ シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメンツ★	H.V.マーネン G.バランシン	M.ヴェネーマ／R.ボーゼン B.ヒューズ	L.v.ベートーヴェン I.ストラヴィンスキー	
	ファスター／カルミナ・ブラーナ				
	ファスター★	D.ピントレー	D.ピントレー／P.ティアニー	M.ハインドソン	2014. 4/19
	カルミナ・ブラーナ	D.ピントレー	D.ピントレー／P.ティアニー	C.オルフ	
	パゴダの王子	D.ピントレー	D.ピントレー	B.ブリテン	2014. 6/12
2014/ 2015	眠れる森の美女★	M.プティパ W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキー	2014. 11/08
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2014. 12/14
	ラ・バヤデール	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチベリー)	2015. 2/17
	トリプル・ビル				2015. 3/14
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキー	
	ドウエンデ	N.ドウアト	K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	トロイ・ゲーム★	R.ノース	J.モス	B.ダウングズ ほか	
	こうもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2015. 4/21
	白鳥の湖	M.プティパ／L.イワノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2015. 6/10
2015/ 2016	ホフマン物語★	P.ダレル	K.パーク／大原永子／J.ヘイドン	J.オッフェンバック	2015. 10/30
	くるみ割り人形	L.イワノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2015. 12/19
	ニューイヤール・バレエ				2016. 1/09
	セレナーデ	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	フォリア	貝川鐵夫	貝川鐵夫	A.コレツリ	
	「パリの炎」パ・ド・ドゥ	V.ワイノーネン		B.アサフィエフ	
	「海賊」パ・ド・ドゥ	M.プティパ		R.ドリーゴ	
	タランテラ	G.バランシン	P.ニアリー	L.M.ゴットシャルク	
	「ライモンダ」より第3幕	M.プティパ 牧 阿佐美		A.グラズノフ	
	ラ・シルフィード／Men Y Men				2016. 2/06
	ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	大原永子	H.ルーヴェンシュキヨル	
	Men Y Men★	W.イーグリング	W.イーグリング／A.ドウソン	S.ラフマニノフ(編曲 G.サザーランド)	2016. 5/03
	ドン・キホーテ	M.プティパ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	
	アラジン	D.ピントレー	D.ピントレー	C.デイヴィス	2016. 6/11

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	ステージング・振付指導等	音楽	公演初日
2016/ 2017	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	S.プロコフィエフ	2016. 10/29
	シンデレラ	F.アシュトン	M.ソワーズ	S.プロコフィエフ	2016. 12/17
	ヴァレンタイン・バレエ				2017. 2/17
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキー	
	「ドン・キホーテ」グランパ・ド・ドウ	M.ブティバ／A.ゴルスキー		L.ミンクス	
	「白鳥の湖」第3幕より黒鳥のパ・ド・ドウ	M.ブティバ		P.I.チャイコフスキー	
	ソワレ・ド・バレエ*	深川秀夫	深川秀夫	A.グラズノフ	
	タランテラ	G.バランシン		L.M.ゴットシャルク	
	トロイ・ゲーム	R.ノース	J.モス	B.ダウンズ ほか	
	コッペリア	R.ブティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2017. 2/24
	眠れる森の美女	M.ブティバ W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2017. 5/05
	ジゼル	J.コラリ／J.ペロー／M.ブティバ K.セルゲーエフ	大原永子	A.アダン	2017. 6/24
2017/ 2018	くるみ割り人形*	W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキー	2017. 10/28
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2017. 12/16
	ニューイヤー・バレエ				2018. 1/06
	パ・ド・カトル	A.ドーリン	M.ギールグッド	C.ブーニ	
	グラン・パ・クラシック*	V.グゾフスキー		F.オーベール	
	チャイコフスキー・パ・ド・ドウ*	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	P.ニアリー	G.ビゼー	
	ホフマン物語	P.ダレル	K.パーク／大原永子	J.オッフエンバック	2018. 2/09
	白鳥の湖	M.ブティバ／L.イワーノフ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2018. 4/30
	眠れる森の美女	M.ブティバ W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2018. 6/09
2018/ 2019	不思議の国のアリス*	C.ウィールドン	C.ウィールドン／J.バレット／ J.ファウラー／A.トレヴィアン	J.タルボット	2018. 11/02
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2018. 12/16
	ニューイヤー・バレエ				2019. 1/12
	レ・シルフィード	M.フォーキン		F.ショパン	
	火の鳥*	中村恩恵	中村恩恵	I.ストラヴィンスキー	
	ペトルーシュカ	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	
	ラ・バヤデール	M.ブティバ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチェベリー)	2019. 3/02
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2019. 4/27
	アラジン	D.ピントレー		C.デイヴィス	2019. 6/15
2019/ 2020	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	S.プロコフィエフ	2019. 10/19
	くるみ割り人形	W.イーグリング	W.イーグリング	P.I.チャイコフスキー	2019. 12/14
	ニューイヤー・バレエ				2020. 1/11
	セレナーデ	G.バランシン	P.ニアリー	P.I.チャイコフスキー	
	『ライモンダ』よりパ・ド・ドウ	M.ブティバ 牧 阿佐美		A.グラズノフ	
	『海賊』よりパ・ド・ドウ	M.ブティバ		R.ドリーゴ	
	DGV Danse à Grande Vitesse ©*	C.ウィールドン	C.ウィールドン／J.ファウラー	M.ナイマン	
	マノン	K.マクミラン	P.ルアンヌ／K.バーネット D.マクミラン	J.マスネ(編曲 M.イエーツ)	2020. 2/22
	ドン・キホーテ(公演中止)	M.ブティバ／A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	
	不思議の国のアリス(公演中止)	C.ウィールドン		J.タルボット	

★＝新制作

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	スレージグ・振付指導等	音楽	公演初日
2020/ 2021	ドン・キホーテ *1	M.プティパ/A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ		L.ミンクス	2020. 10/23
	くるみ割り人形	W.イーグリグ		P.I.チャイコフスキー	2020. 12/12
	ニューイヤー・バレエ(公演中止) *2				
	バキータ	M.プティパ		L.ミンクス	
	Contact	木下嘉人	木下嘉人	O.アルナルズ	
	ソワレ・ド・バレエ	深川秀夫		A.グラスノフ	
	カンパネラ	貝川鐵夫	貝川鐵夫	F.リスト	
	ペンギン・カフェ	D.ピントレー	D.ピントレー/P.ティアニー	S.ジェフス	
	眠れる森の美女 *3	M.プティパ/W.イーグリグ		P.I.チャイコフスキー	2021. 2/20
2021/ 2022	コッペリア(公演中止) *4	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	
	ライモンダ	M.プティパ 牧 阿佐美	牧 阿佐美	A.グラスノフ	2021. 6/05
	白鳥の湖*	M.プティパ/L.イワーノフ/P.ライト P.ライト/G.サムソフ	D.ボナー/佐久間奈緒	P.I.チャイコフスキー	2021. 10/23
	くるみ割り人形	W.イーグリグ		P.I.チャイコフスキー	2021. 12/18
	ニューイヤー・バレエ				
	テーマとヴァリエーション	G.パランシン	B.ヒューズ	P.I.チャイコフスキー	2022.1/14
	ペンギン・カフェ *5	D.ピントレー	D.ピントレー/P.ティアニー	S.ジェフス	
	吉田都セレクション(公演中止) *6				
	『Coppélia Spiritoso』	木村優里		K.ジェンキンス、L.ドリーブ	
2022/ 2023	『人魚姫』	木下嘉人		M.ジアッチーノ	
	『Passacaglia』	木下嘉人		H.ビーバー	
	『アラジン』より 「序曲」「砂漠への旅」「財宝の洞窟」	D.ピントレー		C.デイヴィス	
	『こもり』より「グラン・カフェ」	R.プティ		J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス/M.ソワーズ	S.プロコフィエフ	2022.4/30
	不思議の国のアリス	C.ウィールドン	J.ハウエルズ/E.トウーイー	J.タルボット	2022. 6/03
	ジゼル*	J.コラリ/J.ペロー/M.プティパ 吉田都/A.マリオット	吉田都/A.マリオット/ J.ハウエルズ	A.アダン	2022. 10/21
	くるみ割り人形	W.イーグリグ		P.I.チャイコフスキー	2022. 12/23
	ニューイヤー・バレエ				
	A Million Kisses to my Skin*	D.ドウソン	D.ドウソン/R.クメス=マルケット	J.S.パツハ	
	シンフォニー・イン・C	G.パランシン	B.ヒューズ	G.ビゼー	
	『眠れる森の美女』第3幕より グラン・パド・ドゥ	M.プティパ		P.I.チャイコフスキー	
	『ドン・ジュアン』(抜粋)	J.ノイマイヤー		C.W.グルック/T.L.ピクトリア	
	コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2023. 2/23
	シェイクスピア・ダブルビル				
	夏の夜の夢*	F.アシュトン	C.カー/G.コイル	F.メンデルスゾーン (編曲 J.ランチェベリー)	2023. 4/29
	マクベス*	W.タケット		G.ミュシャ(編曲 M.イエーツ)	
	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ/P.ライト P.ライト/G.サムソフ	D.ボナー/佐久間奈緒	P.I.チャイコフスキー	2023. 6/10

★＝新制作

*1 当初予定していた『白鳥の湖』(新制作)より演目変更

*2 当初予定していた『デュオ・コンチェルタント』に変わって、『Contact』『ソワレ・ド・バレエ』『カンパネラ』に演目変更

2021年1月11日に無観客でライブ配信を実施

*3 当初予定していた「吉田都セレクション -ファイヴ・タンゴ/A Million Kisses to my Skin/テーマとヴァリエーション」より演目変更

*4 2021年5月2～8日に計4回無観客でライブ配信を実施

*5 当初予定していた『夏の夜の夢』(新制作)より演目変更

*6 当初予定していた『精確さによる目眩くスリル』『ファイヴ・タンゴ』に変わって、NBJ Choreographic Group 作品『Coppélia Spiritoso』

『人魚姫』『Passacaglia』、『アラジン』より「序曲」「砂漠への旅」「財宝の洞窟」に演目変更

シーズン	公演	振付 演出・改訂振付	スレージグ・振付指導等	音楽	公演初日
2023/ 2024	ドン・キホーテ	M.プティパ/A.ゴルスキー A.ファジェーチェフ	A.ファジェーチェフ	Lミンクス	2023. 10/20
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2023. 12/22
	ホフマン物語	P.ダレル	K.パークノ大原永子	J.オッフエンバック (編曲 J.ランチベリー)	2024. 2/23
	ラ・バヤデル	M.プティパ 牧 阿佐美		Lミンクス(編曲 J.ランチベリー)	2024. 4/27
	アラジン	D.ピントレー	D.ピントレー	C.デイヴィス	2024. 6/14
2024/ 2025	眠れる森の美女	M.プティパ W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2024. 10/25
	くるみ割り人形	W.イーグリング		P.I.チャイコフスキー	2024. 12/21
	バレエ・コフレ				2025. 3/14
	火の鳥	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	
	精確さによる目眩くスリル*	W.フォーサイス	J.C.ブランコ・マルティネス	F.シューベルト	
	エチュード*	H.ランダー	J.エリアセン	C.チェルニー (編曲 K.リーサゲル)	2025. 4/10
	ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.プティパ 吉田都/A.マリオット	J.ハウエルズ	A.アダン	
	不思議の国のアリス	C.ウィールドン	J.ハウエルズ	J.タルボット	

〈中学生のためのバレエ〉

年度	公演	振付	演出・改訂振付	音楽	公演初日
平成 20 年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2008. 6/26
平成 21 年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.I.チャイコフスキー	2009. 5/20
平成 22 年度	椿姫	牧 阿佐美		H.ベルリオーズ(編曲:E.フローリオ)	2010. 6/30

〈こどものためのバレエ劇場〉

年度	公演	振付 演出・改訂振付	振付指導・スレージグ等	音楽	公演初日
平成 21 年度	しらゆき姫*	小倉佐知子 三輪えり花(構成・演出)		J.シュトラウス 2 世 (音楽構成: 福田一雄)	2009. 4/04
平成 22 年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花(構成・演出)		J.シュトラウス 2 世 (音楽構成: 福田一雄)	2010. 7/23
平成 24 年度	シンデレラ*	小倉佐知子		S.プロコフィエフ	2012. 7/27
平成 26 年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花(構成・演出)		J.シュトラウス 2 世 (音楽構成: 福田一雄)	2014. 7/25
平成 27 年度	シンデレラ	小倉佐知子		S.プロコフィエフ	2015. 7/22
平成 28 年度	白鳥の湖*	M.プティパ/L.イワーノフ 大原永子(構成・演出)		P.I.チャイコフスキー	2016. 7/21
平成 29 年度	しらゆき姫	小倉佐知子 三輪えり花(構成・演出)		J.シュトラウス 2 世 (音楽構成: 福田一雄)	2017. 7/27
平成 30 年度	シンデレラ	小倉佐知子		S.プロコフィエフ	2018. 7/21
令和 元年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ 大原永子(構成・演出)		P.I.チャイコフスキー	2019. 7/27
令和 2 年度	竜宮 りゅうぐう*	森山開次		松本淳一	2020. 7/24
令和 3 年度	竜宮 りゅうぐう	森山開次		松本淳一	2021. 7/24
令和 4 年度	ペンギン・カフェ	D.ピントレー	D.ピントレー/P.ティアニー	S.ジェフス	2022. 7/27
令和 5 年度	エデュケーション・プログラム 白鳥の湖*	M.プティパ/L.イワーノフ/P.ライト M.テイ(プロダクション原案)	山本康介	P.I.チャイコフスキー	2023. 7/28
令和 6 年度	人魚姫* ～ある少女の物語～	貝川鐵夫		C.ドビュッシー/J.マスネほか	2024. 7/27

★＝新制作

〈エデュケーショナル・プログラム〉

年度	公演	振付 演出・改訂振付	振付指導・ステージング等	音楽	公演初日
令和 3 年度	ようこそ『シンデレラ』のお城へ！ (公演中止)	F.アシュトン 吉田都		S.プロコフィエフ	

〈地域招聘公演〉

年度	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
平成 20 年度	アンナ・カレーニナ (法村友井バレエ団)	A.プロコフスキー		P.I.チャイコフスキー (編曲: G.ウールフェンデン)	2009. 1/11
平成 22 年度	角兵衛獅子 (新潟シティバレエ)	橘秋子	渡辺珠実 (ステージング)	山内正	2010. 12/19
平成 24 年度	(貞松・浜田バレエ団)				
	A プログラム くるみ割り人形	M.プティパ/L.イワーノフ	貞松融/浜田蓉子/貞 松正一郎	P.I.チャイコフスキー	2013. 1/12
	B プログラム 6DANCES Memoryhouse DANCE	I.キリアン 森優貴 O.ナハリン		W.A.モーツァルト M.リヒター/A.パラネスク/P.ヴァスクス L.アルメイダ 他	2013. 1/14
平成 26 年度	Color of Dance (樋笠バレエ団)				
	パツハ・ア・ラ・トゥルカ ビトウイーン・トゥー ムハメドフ 黒と白 彩の彼方	M.バルカン	M.バルカン	J.S.パツハ、パツハ・アレンジメント E.アルダル W.A.モーツァルト E.アルダル E.アルダル	2015. 1/11

Dance

公演一覧

開場記念公演～2024/2025 シーズン

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
開場記念公演	パノラマ展 A プログラム		1997. 11/21
	ラブソディ リジェネレーション リゴドン ～死の舞踏	石井かほる 能美健志 庄司 裕	
	マスターワークス		1997. 12/06
	梟の唄 世界はバツハのように	折田克子 西田 堯	
	パノラマ展 B プログラム		1998. 1/07
	春の祭典 カウンターバランス ～現実をみるための空想～ 風市	竹内登志子 米井澄江 藤井 公	
1998/ 1999	ダンスプラネット No.1 コムヘリタキナ	木佐貫邦子	1998. 4/24
	ダンスプラネット No.2 ありす	中村しんじ	1998. 9/25
	ダンステアトロン No.1 凡人 対 美黄		1998.11/28
	ゆるやかなさかみち 礼儀正しい隠蔽	厚木凡人 若松美黄	
	ダンステアトロン No.2 FAUST	平林和子	1999. 2/26
	ダンスプラネット No.3 エロスの部屋 ～黒い乳母車～	泉 克芳	1999. 4/23
1999/ 2000	ダンスプラネット No.4 現実との 3 分間／非現実との 3 分間 ～ピアソラへのオマージュ～	能美健志	1999. 9/24
	ダンステアトロン No.3 神曲	西田 堯	1999. 11/27
	ダンスプラネット No.5 ダンスコンサート 舞姫たちの午後		
	A プログラム Sequence of tenses 死と乙女 城壁の空高く、のぼる太陽・しずむ月 Homage 墜ちたる天女	田保和里 軽部裕美 武元賀寿子 菊地純子 本間祥公	振付 二見一幸 振付 能美健志 演奏 斎藤 徹／井野信義 演奏 森田浩平 演奏 杉浦 聡
	B プログラム ff-fortissimo あいだ カッサンドラダンス あなたの肩に頬寄せて 雲の上に草をうる人 権兵衛が種をまけば…	内田 香 北井千都代 地主律子 児玉敏子 川野真子 金井美三枝	演奏 馬場高望 振付 中村しんじ 演奏 香川隆樹／持丸 明／原 光弘
	ダンスプラネット No.6 キングリア	上田 遥	音楽・演奏 東儀秀樹／王 霄峰
2000/ 2001	ダンスプラネット No.7 ピノッキオ	中村しんじ	2000. 9/22
	ダンステアトロン No.4 Raj Packet -everything but Ravi	勅使川原三郎	音楽・演奏 SAND
	ダンステアトロン No.5 Close the door,open your mouth HYPER BALLAD	伊藤キム 山崎広太	音楽監督・演奏 伊藤康英
	ダンスプラネット No.8 エヴァのひみつ	石井かほる	2001. 6/15

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2001/ 2002	ダンスプラネット No.9 Signs:Landmark	モリサ・フェンレイ ピアノ演奏 高橋アキ	2001. 9/28
	Metamorphosis	菊地純子	
	ダンステアトロン No.6 森羅	野坂公夫	2001.12/01
	空間の詩学	正田千鶴	
	ダンスプラネット No.10 伊藤キム作品集 Me and I /Butterfly and Me /あなた	伊藤キム	2002. 2/15
	ダンステアトロン No.7 マーサへ ～空のなか 愛がふれあうとき～	アキコ・カンダ	2002. 6/15
2002/ 2003	ダンスプラネット No.11 未来の空隙は響き	構成・演出・美術 小池博史	2002. 9/20
	ダンステアトロン No.8 Raj Packet II	構成・振付・美術・衣裳・照明 勅使川原三郎 音楽・演奏 SAND	2002. 12/14
	ダンスプラネット No.12 DANCE EXHIBITION 2003		
	A プログラム DOROBO 泥棒 ー再生の産声ー the edge Figninto 穿たれた眼	石川ふくろう 永谷亜紀 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003. 3/14
	B プログラム Against Newton ～ニュートンに逆らって 4×4 Figninto 穿たれた眼	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 水と油 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003. 3/16
	ダンステアトロン No.9 EXPECT 東京ダンスホール	木佐貫邦子 中村しんじ	2003. 6/21
2003/ 2004	ダンスプラネット No.13 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後		
	Giselle Espresso 弱法師 ロメオとジュリエット I & II シャコンヌ MAGUMA	軽部裕美&島地保武 内田香&古賀豊 加賀谷香&森山開次 特別出演 津村禮次郎 イ・ユンキョン&リュ・ソクン 平山素子&能美健志 蘭このみ&清水典人	2003. 9/12
	ダンステアトロン No.10 バレエ・プレルジョカージュ ヘリコプター／春の祭典	アンジュラン・プレルジョカージュ	2003. 11/07
	ダンスプラネット No.14 Against Newton II 騒ぐにはもってこいの日	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 武元賀寿子 音楽・演奏 こまっちゃクレズマ／太田恵資	2004. 2/13
	ダンステアトロン No.11 Close the door, open your mouth 花の歴史	伊藤キム 音楽監督・演奏 伊藤康英 伊藤キム	2004. 5/15
	ダンスプラネット No.15 DANCE EXHIBITION 2004		
2004/ 2005	A プログラム Divining 月に歌うクジラ 冷めないうちに召し上がれ	リー・ウォーレン&ダンサーズ ピアノ演奏 サイモン・テデスキ 川野眞子 総合演出 中村しんじ 内田 香 Rousewaltz	2004. 9/15
	B プログラム LOTUS ー花の咲く時季 OKINA Swerve	浅野つかさ 森山開次 特別出演 津村禮次郎 リー・ウォーレン&ダンサーズ 打楽器演奏 バプロ・パーカッソー	2004. 9/17
	ダンステアトロン No.12 KAZAHANA 風花	勅使川原三郎	2005. 2/04
	ダンスプラネット No.16 移動の法則	水と油	2005. 2/18
	ダンスプラネット No.17 田中 泯 独舞・赤光	田中 泯 音楽・演奏 大倉正之助／一噌幸弘	2005. 6/03

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2005/ 2006	ダンスプラネット No.18 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後		
	ダリのリアリズムの薔薇 あやかし Where is my moon? 光芒 ～長き尾を引き流れ星は～ Butterfly noon afternoon	矢作暎子 & 藤田恭子 & 関根えりか & 山中ひさの 花柳せいら & 伊藤拓次 バク・ユースン & キム・ソンヨン 蘭このみ & 清水典人 平山素子 & 中川 賢 マイケル・シューマツハ & アレッシオ・シルベストリン	2005. 9/16
	ダンスプラネット No.19 コラボレートする身体 いぶき～奇蹟の大地 法悦	森山開次 & 宮崎秀人 能美健志 & 高田みどり 打楽器演奏 高田みどり	2005.11/25
	ダンステアトロン No.13 バレエ・プレルジョカージュ		
	A プログラム N	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006. 1/31
	B プログラム Les 4 saisons…(四季)	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006. 2/04
	ダンスプラネット No.20 きらめく背骨	前田清実 音楽・演奏 金子飛鳥	2006. 6/16
2006/ 2007	ダンスプラネット No.21 DANCE EXHIBITION 2006		
	A プログラム 【c-e】 消失にむかう地点の青 Crush さーかす	佐藤美紀 共同演出 鈴木千穂／平多利江 キム・バンソン 川野真子 演出 中村しんじ	2006. 9/15
	B プログラム QWERTY 人形 Chopiniana ケース Butterfly no-side	石山雄三 湊斐美子 中野真紀子 新上裕也 平山素子 & 中川 賢 グー・リャンリャン & 高頂	2006. 9/18
	ダンステアトロン No.14 ガラスノ牙	勅使川原三郎	2006. 12/15
	ダンステアトロン No.15 如風～inside of wind	野坂公夫／武元賀寿子／内田 香 演出・音楽・演奏 大倉正之助 音楽・演奏 ロバート・ミラバル	2007. 2/10
	ダンスプラネット No.22 Life Casting 一型取られる生命ー	平山素子	2007. 6/01
2007/ 2008	ダンスプラネット No.23 消息 Substance	勅使川原三郎	2007. 9/29
	ダンスプラネット No.24 勅使川原三郎ソロ ミロク	勅使川原三郎	2007. 12/08
	ダンスプラネット No.25 ダンス名作展 ー10 年を振り返って未来への展望ー		
	Against Newton シャコンヌ Espresso さーかす	岩淵多喜子 平山素子 & 能美健志 内田 香 & 古賀 豊 ヴァイオリン演奏 末永千湖 川野真子 演出 中村しんじ	2008. 1/18
	ダンスプラネット No.26 未来へ繋ぐトリプル・ビル		
	受胎告知 Butterfly 曲線(カーブ)した声	アンジュラン・プレルジョカージュ 平山素子 & 中川 賢 野坂公夫／坂本信子	2008. 2/15
	ダンスプラネット No.27 空気のダンス ーデッサンから飛び立った少年少女ー	勅使川原三郎	2008. 4/04

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2008/ 2009	ダンスプラネット No.21 DANCE EXHIBITION 2008 —Dance meets Music—		
	A プログラム Accumulated Layout(蓄積された配置) “形が”“人が”語り始めると カッコウ	梅田宏明 二見一幸／ダンスカンパニーカレイドスコープ Co. 山田うん ピアノ演奏 クリヤ・マコト	2008. 9/06
	B プログラム REM —The Black Cat パレードの馬 Flush(ほとばしる)～生き急ぐ時間たち～	川口ゆい 加賀谷香 音楽・ヴァイオリン演奏 太田恵資 上島雪夫／UESHIMA theater	2008. 9/13
	ダンステアトロン No.16 古楽とストラヴィンスキー 木佐貫邦子×平山素子		2008.11/15
	キャラバン 春の祭典	木佐貫邦子 音楽 スカンク 平山素子／柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
	ダンスプラネット No.29 森山開次作品集		2009. 2/09
	OKINA 弱法師 花想観 狂ひそうらふ(くるいそうらう)	森山開次／津村禮次郎 音楽 種子田郷 森山開次／加賀谷 香／津村禮次郎 音楽 笠松泰洋 フルーツ演奏 木之脇道元 森山開次 音楽・パーカッション YAS-KAZ	
	金森 穰 Noism09 ZONE ～陽炎 稲妻 水の月	金森 穰 出演 Noism09	2009. 6/17
2009/ 2010	ダンステアトロン No.17 勅使川原三郎 鏡と音楽	勅使川原三郎	2009. 9/25
	ダンスプラネット No.31 平山素子 Life Casting 一型取られる生命—	平山素子 音楽 落合敏行	2009.11/05
	ダンスプラネット No.32 近藤良平 トリプルビル	近藤良平	2010. 2/05
	ダンステアトロン No.18 DANCE to the Future	出演 新国立劇場バレエ団	2010. 5/29
	Wolfgang for Webb THE LAST ERA OF CINDERELLA Snow Lotus 一雪蓮華	ドミニク・ウォルシュ 能美健志 井口裕之	
2010/ 2011	ダンスプラネット No.33 DANCE PLATFORM 2010		
	A プログラム 果てに… SINSHOKU Improvisation.705117902 Autumn Hunch	原田みのる 池田美佳 菊地尚子 高瀬譜希子	2010. 10/22
	B プログラム FAUNE (2008) レトルト —その中の愛と闘争 belle-île イキキル	大岩淑子 山口華子 松崎えり C/Ompany(大植真太郎・柳本雅寛・平原慎太郎)	2010. 10/29
	ダンステアトロン No.19 ストラヴィンスキー・イブニング	平山素子 音楽 イーゴリ・ストラヴィンスキー	2010. 12/04
	兵士の物語 春の祭典	演奏 崔 文洙(vl.) 松本健司(cl.) 土田英介(pf) 共同振付 柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
	ダンスプラネット No.34 イデビアン・クルー アレルギー	井手茂太 出演 イデビアン・クルー	2011. 3/09
	ダンステアトロン No.20 DANCE to the Future 2011	出演 新国立劇場バレエ団	2011. 5/28
	Almond Blossoms QWERTY ナット・キング・コール組曲	キミホ・ハルバート 石山雄三 上島雪夫	

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2011/ 2012	Shakespeare THE SONNETS	中村恵恵／首藤康之 音楽 D.P.ハウブリッヒ	2011. 9/30
	近松 DANCE 式題		
	Aプログラム 女殺油地獄	鍵田真由美／佐藤浩希 アルテ イ ソラ 音楽 J.ガルベス	2011. 11/17
	Bプログラム エゴイズム	加賀谷香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2011. 11/25
	カラマーゾフの兄弟	小野寺修二 カンパニーデラシネラ	2012. 2/08
	DANCE to the Future 2012 Ag+G Butterfly 兵士の物語	平山素子 出演 新国立劇場バレエ団 音楽 笠松泰洋、落合敏行 音楽 M.ナイマン、落合敏行 音楽 I.ストラヴィンスキー 演奏 竹中勇人(vl.) 杉本健司(cl.) 土田英介(pf)	2012. 4/21
2012/ 2013	森山開次「曼荼羅の宇宙」	森山開次 音楽・演奏 高木正勝	2012. 10/17
	DANCE PLATFORM 2012		
	Aプログラム ユニット・キミホ「Beauties and Beasts」	キミホ・ハルバート ユニット・キミホ	2012. 11/17
	Bプログラム 高谷史郎(ダムタイプ)「明るい部屋」	高谷史郎	2012. 12/07
	DANCE to the Future 2013 solo for 2 The Well-Tempered / Who is “Us” ? / O Solitude	出演 新国立劇場バレエ団 金森 穰 演奏 渡辺玲子(vl.) 中村恵恵	2013. 3/26
	フランス印象派ダンス「Trip Triptych」	平山素子 音楽 C.ドビュッシー／M.ラヴェル／E.サティ	2013. 6/07
2013/ 2014	中村恵恵×首藤康之	中村恵恵／首藤康之 音楽 D.P. ハウブリッヒ	
	Aプログラム 小さな家 UNE PETITE MAISON		2013. 10/04
	Bプログラム Shakespeare THE SONNETS		2013. 10/09
	DANCE to the Future ～Second Steps～	監修 デヴィッド・ビントレー 振付・出演 新国立劇場バレエ団	2013. 12/07
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ ある女の家	小野寺修二	2014. 1/23
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN —未来への扉— a Door to the Future		2014. 6/06
2014/ 2015	第一部「日本の太鼓」 第二部 小品集 ピチカット 母 タンゴ 三題 BANBAN 食欲をそそる 白い手袋 第三部「春の祭典」	江口隆哉 音楽 伊福部 昭 伊藤道郎 演奏 杉山麻衣子(vi.) 阿部篤志(pf) 高田せい子 今川裕代(pf) 伊藤道郎 小森 敏 宮 操子 阿部篤志(pf) 檜 健次 今川裕代(pf) 石井 漢 加藤訓子(Perc.) 石井 漢 加藤訓子(Perc.) 平山素子／柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
	JAPON dance project TOKYO 2014 CLOUD /CROWD	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2014. 8/30
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future ～Third Steps～ NBJ Choreographic Group	アドヴァイザー 平山素子(招待作品振付) マイレン・トレウバエフ／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明 宝満直也／高橋一輝／広瀬 碧	2015. 1/16
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2015		2015. 3/07
	第一部 小品集 機械は生きている マスク 恐怖の踊り 釣り人 スカラ座のまり使い 第二部 体(たい)	石井 漢 演奏 加藤訓子(Perc.) 石井 漢 執行正俊 檜 健次 演奏 河内春香(pf) 江口隆哉 演奏 河内春香(pf) 石井みどり	
	森山開次「サーカス」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2015. 6/20

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2015/ 2016	近松 DANCE 武題		
	A プログラム 「エゴイズム」	加賀谷 香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2015. 10/09
	B プログラム 「近松の女」 梅川 近松リポーターズ 五障 Goshō(おさんと小春より)	吾妻徳穂(日本舞踊)／酒井はな(バレエ)／蘭このみ(フラメンコ) 音楽・演奏 染谷ひろし／稲津清一(ギター)／手塚 環(カンテ[歌]) 音楽 古川展生(チェロ) 作曲・笛演奏 藤舎推峰／ 琴・胡弓演奏 日吉章吾	2015. 10/16
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016		
	NBJ Choreographic Group 作品 暗やみから解き放たれて	米沢 唯／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明／宝満直也／高橋一輝／原田有希 音楽 O.アルナルズ／N.フラム／ J.クレイマー／J.メトカーフ	2016. 3/12
	平山素子「Hybrid -Rhythm & Dance」	平山素子 音楽 オレカ TX (Perc.) / 床 絵美 (唄)	2016. 3/25
2016/ 2017	高谷史郎(ダムタイプ)「CHROMA(クロマ)」	高谷史郎 音楽 サイモン・フィッシャー・ターナー／ 南 琢也／原 摩利彦	2016. 5/21
	JAPON dance project 2016 Move / Still	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2016. 8/27
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016 Autumn	アドヴァイザー 中村恩恵 出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 生演奏による Improvisation 即興	貝川鐵夫／木下嘉人／福田紘也／宝満直也 演奏 中川俊郎(pf.)／木ノ脇 道元(fl.) (18 日) 音楽監修・演奏 笠松泰洋 スガダイロー(pf.)／室屋光一郎(vl.) (19 日) 林 正樹(pf.)／佐藤芳明(acc.) (20 日)	2016. 11/18
	中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」	中村恩恵 音楽 L.v.ベートーヴェン 出演 首藤康之／新国立劇場バレエ団	2017. 3/18
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」	構成・振付 小野寺修二 出演 カンパニーデラシネラ	2017. 6/03
2017/ 2018	舞踏の今 その1 山海塾「海の賑わい 陸(オカ)の静寂— めぐり」	演出・振付・デザイン 天児牛大 音楽 加古 隆／YAS-KAZ／吉川洋一郎 出演 山海塾	2017. 11/25
	高谷史郎(ダムタイプ)「ST/LL」	総合ディレクション 高谷史郎 音楽 坂本龍一／原 摩利彦／南 琢也 出演 鶴田真由／薮内美佐子／平井優子／ オリヴィエ・バルザリーニ	2018. 2/24
	舞踏の今 その2 大駱駝艦・天賦典式「罪と罰」	振替・演出・美術 磨 赤兒 舞態(出演) 磨 赤兒ほか	2018. 3/17
	森山開次「サーカス」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2018. 5/19
2018/ 2019	JAPON dance project 2018×新国立劇場バレエ団 「Summer / Night / Dream」	遠藤康行／小池ミモザ／柳本雅寛	2018. 8/25
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018		
	「砂漠のミイラ」 「獄舎の演芸」 「八月の庭」	庄司 裕 音楽構成 山本 直 藤井 公 音楽 クルト・ヴァイル ほか 若松美黄 音楽 安良岡章夫	2018. 11/24
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2019	アドヴァイザー 中村恩恵 出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 生演奏による Improvisation 即興	貝川鐵夫／福田圭吾／高橋一輝／福田紘也 演奏 スガダイロー(pf.)室屋光一郎(vl.)伊藤ハルトン(vc./gt.) (29 日) 阿部篤志(pf.)笠松泰洋(ob.)室屋光一郎(vl.) (30 日 13:00) 音楽監修・演奏 阿部篤志(pf.)笠松泰洋(ob.)太田恵資(vl.) (30 日 18:00) 笠松泰洋 林 正樹(pf.)佐藤芳明(acc.)岩川 光(ケーナ) (31 日)	2019. 3/29
	森山開次「NINJA」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2019. 5/31

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2019/ 2020	中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」	音楽 L.v.ベートーヴェン 出演 首藤康之／新国立劇場バレエ団	2019. 11/30
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2020 (公演中止) *	アドヴァイザー 遠藤康行 出演 新国立劇場バレエ団	
	NBJ Choreographic Group 作品 コンポジション・プロジェクトによる作品	渡邊峻郁／貝川鐵夫／福田圭吾／木下嘉人／高橋一輝／福田紘也 アドヴァイザー 遠藤康行 音楽 平本正宏	
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」(公演中止)	構成・振付 小野寺修二 出演 カンパニーデラシネラ	
2020/ 2021	中村恩恵×首藤康之×新国立劇場バレエ団 「Shakespeare THE SONNETS」	音楽 D.P.ハウブリッヒ 出演 小野絢子&渡邊峻郁／ 米沢唯&首藤康之	2020. 11/28
	ダンス・コンサート 舞姫と牧神たちの午後 2021		2021. 3/26
	かそけし	演出・振付 島地保武 出演 酒井はな&森山未来 音楽・演奏 藤元高輝	
	極地の空	振付・出演 加賀谷 香&吉崎裕哉 音楽・演奏 坂出雅海	
	Let's Do It! 「A Picture of You Falling」より Danae Butterfly	振付・出演 山田うん&川合ロシ 振付 クリスタル・バイト 出演 湯浅永麻&小尻健太 振付 貝川鐵夫 出演 木村優里&渡邊峻郁 振付 平山素子&中川 賢 出演 池田理沙子&奥村康祐／ 五月女遥&渡邊拓朗	
	Co.山田うん『オバケッタ』	山田うん 音楽 ヲノサトル	2021. 7/02
2021/ 2022	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future: 2021 Selection	アドヴァイザー 遠藤康行 出演 新国立劇場バレエ団	2021. 11/27
	NBJ Choreographic Group 作品 ナット・キング・コール組曲	木村優里／木下嘉人／高橋一輝／ 柴山紗帆・益田裕子・赤井綾乃・横山柊子／貝川鐵夫 上島雪夫	
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」	構成・振付 小野寺修二 出演 カンパニーデラシネラ	2022. 3/18
	森山開次「新版・NINJA」	演出・振付・アートディレクション 音楽 川瀬浩介 森山開次	2022. 6/25
2022/ 2023	新国立劇場バレエ団 春の祭典	出演 新国立劇場バレエ団	2022. 11/25
	春の祭典 半獣神の午後	平山素子／柳本雅寛 音楽 I.ストラヴィンスキー 平山素子 音楽 C.ドビュッシー、笠松泰洋	
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2023	アドヴァイザー 遠藤康行 出演 新国立劇場バレエ団	2023. 3/24
	NBJ Choreographic Group 作品 3 in Passacaglia	池田理沙子／木村優里／柴山紗帆／福田圭吾／福田紘也 遠藤康行 音楽 G.ヘンデル	
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2023		2023. 6/24
	『土面』	英二三枝子 音楽 三木 稔、松村禎三 ほか 出演:高瀬譜希子 中川 賢 ほか	
	『夏畑』	折田克子 音楽 マラン・ゴゾフ 出演:平山素子 島地保武	
	『マーサへ』より 三章「運命の道」 『バルバラを踊る』より	アキコ・カンダ 音楽 フレデリック・ショパン 出演:折原美樹 ほか アキコ・カンダ 音楽 バルバラ 出演:中村恩恵	

* 第3部＜コンポジション・プロジェクトによる作品＞を無観客でライブ配信

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2023/ 2024	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future: Young NBJ GALA	出演 新国立劇場バレエ団	2023. 11/25
	パ・ド・ドウ集:『ラ・バヤデル』第3幕より／『眠れる森の美女』第3幕より／『ジゼル』第2幕より／『ドン・キホーテ』第3幕より NBJ Choreographic Group 作品 『ドウエンデ』	木村優里／木下嘉人 N.ドウアト 音楽 C.ドビュッシー	
	森山開次「新版・NINJA」	演出・振付・アートディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介	2024. 6/28
2024/ 2025	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2024	出演 新国立劇場バレエ団	2024. 11/29
	NBJ Choreographic Group 作品集 『プレリユード』	木村優里／渡邊峻郁／木下嘉人／福田圭吾／西川 慶／橋本真央 小尻健太 音楽 C.ドビュッシー	
	Co.山田うん『オパケッタ』	山田うん 音楽 ラノサトル	2025. 3/29
	新国立劇場バレエ団 Young NBJ GALA 2025	出演 新国立劇場バレエ団	2025. 7/12
	パ・ド・ドウ集:『海賊』より／『ラ・シルフィード』第2幕より／『白鳥の湖』第3幕より 『O Solitude』 『The Theory of Reality』	中村恩恵 音楽 H.パーセル 福田圭吾 音楽 T.レイク	